

特別養護老人ホームさくら等 平成 28 年度事業報告

<総括>

平成 28 年度重点課題は、「尊厳」「個別化」「自己選択」をご利用者支援のキーワードとし、各部署が「継続的に習慣化すること」「専門性を持って連携していくこと」「温かい気持ちを持って助け合っていくこと」で、ご利用者の「生きる力」を引き出すことを念頭におき、利用者支援にあたりました。

人事について、一定の人員体制まであと一歩のところまで充足しました。27 年度末から 28 年度上半期までに採用した職員が立ちましたが、各フロア間でのアンバランスは否めない状況が継続しました。28 年度下半期の課題としていた新人育成、リーダー職育成は少しずつではありますが、安定したフロア運営に繋がりはじめています。

27 年度より開始した「看取り支援」について、昨年度を超える 15 名（27 年度 7 名）の方の最期を施設で支援させて頂くことができました。支援内容は、その方々の健康状態や家族背景などに合わせて柔軟に対応しますが、支援体制は、他職種が連携して支援展開していくことが定着してきたのではないかと思います。

事故について、転倒挫傷事故 1 件、転倒骨折事故 2 件、不適切な支援 1 件があり、行政報告をしました。怪我をされた方は順調に回復されましたが、不適切な支援については、権利擁護研修、フロアミーティング、委員会を通じて再発防止の取り組みを継続しています。また、レベルの高い職員育成について課題が残りました。

障害者支援施設かえでの生活介護事業は、地域在宅生活の方 10 名、施設入所支援の方 10 名の定員となっています。施設入所支援の方の生活介護利用については「かえで一体化会議」において、その運営方法は継続検討しています。施設入所支援対象の方は、高齢者と同じフロアで生活されていることもあり、支援の在り方については長年の課題となっていますが、生活介護の利用については生活習慣の一部として定着してきました。また、地域在宅生活の方と一緒に利用することが社会的交流の場ともなっています。

<重点課題の振り返り>

1 利用者の「人となり」を大切に、「有する能力」に応じた支援

安定したフロア体制の構築が、「有する能力に応じた支援」ができる人材の育成に繋がるとして、入所部門では、1.リーダー育成 2.新人育成 3.組織体の構築 4.業務の標準化を重点に取り組んできました。入居部門は 2 フロアあるため、1 フロアごとの育成となり、リーダー職の育成にアンバランスが生じてしまいました。その結果、支援体制の質は一定にはならず、安定したフロア運営には繋がりませんでした。

通所部門では、三事業（通所介護、地域密着型認知症通所介護、生活介護）の運営という特色はあるものの、ひとつの事業所に特化することなく、三事業所が横に繋がりがながらの事業運営が行われました。また、会議体においてミニ研修を実施し、共通認識や方向性の確認を行うことでリーダー育成に取り組めました。

平成28年度 入居者状況集計表

特別養護老人ホーム さくら【定員 60名】

年齢別状況

	男性	女性	合計
50歳～59歳	0	0	0
60歳～64歳	1	0	1
65歳～69歳	0	1	1
70歳～74歳	1	5	6
75歳～79歳	2	10	12
80歳～84歳	2	5	7
85歳～89歳	3	13	16
90歳～94歳	1	7	8
95歳～99歳	0	3	3
100歳以上～	0	2	2
合計	10	46	56
平均年齢	80.5歳	84.3歳	83.6歳
最高年齢	90歳	101歳	
最低年齢	61歳	65歳	

在籍期間状況

	男性	女性	合計
～1年未満	2	9	11
1年～3年未満	4	16	20
3年～5年未満	1	10	11
5年以上～	3	11	14
合計	10	46	56
平均在籍期間	3年5ヵ月	3年4ヶ月	3年4ヶ月

介護度別人員

	2階	3階	計	割合
介護度 1	0	0	0	0%
介護度 2	0	0	0	0%
介護度 3	11	6	17	30%
介護度 4	8	11	19	34%
介護度 5	5	15	20	36%
合計	24	32	56	
平均介護度	3.8	4.3	4.1	

障害者支援施設かえで【定員10名】

	男性	女性	合計
～19歳以下	0	0	0
20歳～29歳	0	0	0
30歳～39歳	0	0	0
40歳～49歳	2	0	2
50歳～59歳	0	3	3
60歳～64歳	2	0	2
65歳～69歳	0	1	1
70歳以上～	0	2	2
合計	4	6	10
平均年齢	53歳	64歳	56歳
最高年齢	64歳	78歳	
最低年齢	41歳	54歳	

	男性	女性	合計
～1年未満			0
1年～3年未満		1	1
3年～5年未満			0
5年以上～	4	5	9
合計	4	6	10
平均在籍期間	12年9ヶ月	12年7ヶ月	12年8ヶ月

障害程度区分別人員

	男性	女性	合計
区分4	1	1	3
区分5	2	2	3
区分6	1	3	4
合計	4	6	10

福祉事務所別人員

	男性	女性
足立区東部福祉事務所	1	
足立区西部福祉事務所	1	1
足立区千住福祉事務所		2
足立区中部福祉事務所	1	2
足立区北部福祉事務所	1	0
渋谷区福祉事務所		1
合計	4	6

注) 統計はすべて、平成28年3月31日現在です。

平成28年4月～29年3月 事故ヒヤリハット統計(3Fさくら)

発生場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居室	10	10	4	1	3	3	3	1	7	5	3	4	54
廊下	3				3	1	1	1		1	2	1	13
リビング	10	16	3	13	5	6	6	4	7	4	3	1	78
浴室	4	3	3	4	1	1	1	1				1	19
脱衣場					1	1		2		1	1		6
共用トイレ		3	3	1	1	2	2	1	2		1		16
個室トイレ													0
ランドリー													0
屋上													0
施設外													0
ベランダ													0
プレイルーム	1												1
その他	2	2	1				1			2	1	1	10
合計	30	34	14	19	14	14	14	10	16	13	11	8	197

発生項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒・滑落(未遂)	4	4	2	4	3	3	1	1	3	3	5	2	35
怪我(内容は別項目)	16	20	8	11	9	11	8	8	8	5	3	5	112
異食・禁食物を摂取	2	2			1		1						6
誤嚥(咽込み・肺炎)													0
薬関係(誤薬・飲み忘れ・落下)	6	5	3	4	1		2	1	4	5	3		34
経管栄養(胃瘻)		1											1
その他の医療行為	2	2											4
所在不明・無断外出							2		1				3
車に関する項目													0
その他												1	1
ヒヤリハット													0
危険予測		4	8	3	4	1	4	1	5	3	3	2	38
合計	30	38	21	22	18	15	18	11	21	16	14	10	234

怪我内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内出血	9	13	2	6	3	4	3	5	5	3		3	56
裂傷	2	2	1	1						1	1		8
擦過傷	1	3		1	1	1			1		1		9
打撲		1				1							2
褥瘡													0
剥離	4	3	4	3	5	6	5	3	3	1	1	2	40
腫脹			1										1
骨折													0
合計	16	22	8	11	9	12	8	8	9	5	3	5	116

平成28年度受診・往診集計表 かえで

上段:実人数 下段:述人数

	悠翔会			大内病院		さくら歯科		受診	救急搬送	入院
	往診	臨時	定時処方	往診	定時処方	治療	ケア			
4月	5	6	10	7	6	0	8	1		
	6	7	10	14	12	0	28	1		
5月	5	3	10	7	6	0	8	1	1	1
	6	7	10	14	12	0	27	1	1	
6月	10	4	10	7	6	0	8	0		
	12	4	10	14	12	0	27	0		
7月	10	4	10	7	6	0	8	2	1	
	13	5	10	14	12	0	28	2	1	
8月	10	2	9	7	6	1	8	0		
	12	2	9	14	12	1	26	0		
9月	10	3	9	7	6	0	8	4		
	11	4	9	14	12	0	27	6		
10月	10	3	9	7	6	0	8	2		
	12	3	9	14	12	0	27	3		
11月	10	4	9	7	6	1	8	1		
	10	5	9	14	12	1	27	1		
12月	10	4	9	7	6	0	8	2		
	12	6	9	14	12	0	28	3		
1月	10	5	9	7	6	0	8	1		
	11	7	9	14	12	0	27	5		
2月	10	5	9	7	6	0	8	1		
	11	6	9	14	12	0	28	1		
3月	10	4	9	7	6	0	8	3		
	11	8	9	14	12	0	27	4		
合計	110	47	112	84	72	2	96	18	2	1
	127	64	112	168	144	2	327	27	2	

○受診

述受診回数

	東京北部病院	大内病院	博慈会 記念 病院	大川クリ ニック	並木クリ ニック	今井 眼科	合計
内科	1			1			2
整形外科	3						3
精神科		2					2
眼科			11			1	12
皮膚科				4			4
耳鼻科					4		4
救急	2						2
合計	4	2	11	5	4	1	27

3階さくら（高齢施設課）事業報告

生活される皆様が、その人らしく過ごせるフロア作り

日常生活を送る上で、ベッドでの時間が長く、他人との接触が少ない為、整容や身だしなみの配慮が、足りなくなっているのが課題でした。配慮を業務として捉えるのではなく、都度行う体制を意識し取り組みました。

その人らしく安心安全に生活できる支援の質の向上

①職員 1 人 1 人が入居者に目を向けられるように職員の育成を行っていきました。職員の育成を行う事で入居者の「小さな異常」、「小さな変化」、「小さな危険」に気付けるようになりました。安心して支援が受けられるよう安全面を配慮し職員育成に取り組んで行きました。

②入居者の整容・身だしなみに配慮出来る様に対応を検討していきました。

毎離床後の整容整髪を行う、洋服が汚れていたら着替えを行う等を職員間で意識出来るように職員間の声掛け、他部署からの意見、職員間の話し合い等を通して入居者が笑顔で過ごせる様に対応を検討し支援をしていきました。

その人らしく生活出来る環境作り

入居者がその人らしく生活出来るように職員一人ひとりが入居者の要望、希望を聞き支援を構築して行きました。その方法として、「個々に居室担当が話しを伺い情報共有」「さくら話し合いの場で意見を伺い日々の活動の充実、支援上の権利擁護を意識し再確認」していきました。

また、訴えの出来ない入居者については、その人らしく生活出来るようにその方が「何をしたいのか」「どのように生活をしたいのか」を他職員、他職種とも話し合いをして、対応を考え、フロアミーティング等で検討し、支援に結び付けていきました。

3階さくら（高齢施設課）行事・活動報告

行事名：お花見活動

実施日：

平成 28 年 4 月 1 日（土）～14 日（金）

担当：本郷栄一郎

参加者：さくら入居者 36 名

場所：施設近隣公園

報告：当日、寒く防寒具が必要と感じた。満開ではないが「桜が綺麗」と感動されていた。お花見ではおやつが欲しかった。外気に触れ気分転換となった。

行事名：端午の節句行事

実施日：平成 28 年 5 月 5 日（木）・7 日（土）

担当：北悠介

参加者：さくら入居者全入居者

場所：3F 大食堂

報告：レクリエーション内容の「端午の節句由来」「端午の節句の歌唱」で季節感を感じ笑顔で参加されていた。食事会（ご家族食事会）ではご家族と楽しく、会話しながら食事が出来楽しかった。食事会で日々の生活の様子を報告できた。

行事名：カフェさくらで居酒屋

実施日：平成 28 年 7 月 17 日（日）

担当：本郷栄一郎

参加者：さくら入居者 2 名

場所：カフェさくら

報告：入居者希望の活動を取り入れ、環境設定することで居酒屋らしくなった。外へ行くのも体力的負担を感じ、施設内で出来る範囲の居酒屋の環境を作った。参加者も楽しそうに飲食をされていた。

行事名：端午の節句行事

実施日：平成 28 年 7 月 17 日（日）

担当：本郷栄一郎

参加者：さくら入居者 2 名

場所：カフェさくら

報告：入居者希望の活動を取り入れ、環境設定することで居酒屋らしくなった。外へ行くのも体力的負担を感じ施設内で出来る範囲の居酒屋の環

境を作った。参加者も楽しそうに飲食をされていた。食欲旺盛でビール、日本酒、寿司、焼き鳥をお腹いっぱい召し上がっていた。最期に「また、やりたいね」と感想を頂く。

行事名：敬老会行事

実施日：平成 28 年 9 月 17 日（土）

担当：森田雅春

参加者：さくら全入居者

場所：デイルーム

報告：大勢の方にご長寿のお祝いをして頂き。感動していました。職員による出し物（日本舞踊）が華やかで良かった。ご家族も参加により皆さんでお祝いできた。

行事名：ハロウィン活動

実施日：平成 28 年 10 月 31 日（月）

担当：鈴木綾子

参加者：さくら全入居者

場所：3F 大食堂

報告：スイートポテト作りを企画し作る楽しみ、食べる楽しみを感じ有意義な活動だった。出来上がったおやつは「美味しい」「もう少し甘い方が良かった」とご意見いただく。おやつ作り行程を分業制としたため、参加型の活動が出来た。

行事名：敬老会行事

実施日：平成 28 年 11 月 30 日（水）

担当：今福佑太

参加者：さくら入居者 5 名

場所：3F 大食堂

報告：事前に嗜好な物を確認することで、楽しみが出来た。いつもと違った味に「美味しい」と食が進んだ。今回はお弁当のみの注文であったが、次回はお寿司を注文したいと希望があった。

行事名：クリスマス会

実施日：平成 28 年 12 月 22 日（木）

担当：北悠介

参加者：さくら全入居者

場所：3F 大食堂

報告：クリスマスのフロア装飾、職員による変装により、その場が明るくなった。入居者にクリスマス

マスプレゼントを渡す事で喜びを感じた。レクリエーションでクリスマスソングをみんなで歌い盛り上がった。

行事名：餅つき活動

実施日：平成 28 年 12 月 26 日（月）

担当：北悠介

参加者：さくら全入居者

場所：2F 大食堂

報告：餅つきが始まると掛け声に応じ盛り上がりがあり活気が出た。掛け声を皆さんと一緒にかけて頂けた。提供したお餅は「美味しかった」等好評だった。付き手を交代で入居者にも行って頂き一体感が出た。

行事名：新年会、食事会

実施日：平成 29 年 1 月 7 日（土）

担当：森田雅春

参加者：さくら全入居者

場所：1F デイルーム

報告：本格的な獅子舞をご覧となり、華やかな表情が見られた。「楽しかった」「縁起がいいね」と印象深い感想が聞かれた。食事会では、ご家族と一緒に昼食を召し上がる事でお話しがたくさん出来た。

行事名：初詣活動

実施日：平成 29 年 1 月 8 日（日）～31 日（火）

担当：森田雅春

参加者：さくら入居者 20 名

場所：赤城神社

報告：神社がバリアフリーでなく、賽銭を投げるのに苦労した。階段があり境内に上がるのに 2 人で車椅子を持ち上げることになった。しっかり参拝される方が多かった。個人持ちの十円玉を賽銭にされ満足そうだった。

行事名：節分活動

実施日：平成 29 年 2 月 3 日（金）

担当：斎藤敏江

参加者：さくら全入居者

場所：3F 大食堂

報告：投げやすい様に豆をアレンジし、紙で作っ

たボールを作成する。それによりスムーズに投げ
る事が可能となった。「無病息災」を祈願されて
いた。節分の由来説明をすることで御節句の興味
が出てきた。

行事名：ひなまつり活動

実施日：平成 29 年 3 月 3 日（金）

担当：鈴木綾子

参加者：さくら全入居者

場所：3F 大食堂

報告：活動に合わせ小学校訪問もあり、生徒多数
と活動に参加出来た。小学生とふれあい、歌の披
露もあり、明るく楽しい活動となった。皆さんで
集合写真を撮り、記念となった。

2階さくら（高齢施設課）事業報告

入居者の笑顔と職員の笑顔を大切に、入居者の
尊厳が保持された状態の実現を目標とし、入居者
にとっての居場所（その人らしく生きていける空
間・気持ちの置き所）になれるようチームで取り
組むことを目標として参りました。

**①入居者を大切に思い日々の支援の中で、傾聴す
ること、敬意を払うこと、入居者を理解すること
に努め、生活全体を支援する視点を大切にします。**

（具体的取り組み）

入居者と接する時に馴れ合いの関係でなく、相
手の事を理解した対応、権利擁護を意識した対応
を心がけました。また、職員間で注意し合い、不
適切な支援に発展しないようにミーティングを
通じ、再確認して参りました。

生活支援では「自立支援」を意識し、その方の
持っている機能を生かすことで、生活リハビリと
なります。毎日繰り返す動作を頻度高く、毎日行
う事で、機能維持向上が期待でき、達成感を次の
ステップに繋げ、少しでも自立した生活が遅れる
よう支援構築して参りました。

入居者懇談会では、直接的な意見を頂き、フロ
ア課題を抽出しました。

**②職員一人ひとりがどのような事を大切にしてい
るか共有します。**

ミーティング等では、業務の効率化ではなく、
職員の入居者に対する思いを第一に考え、入居者
の生活を充実したものにしていきます。

（具体的取り組み）

「支援を業務としない」を念頭に、その都度、
配慮を持って支援にあたりました。また、入居者
の訴えに迅速に対応するため、意見を大切に、ミ
ーティングを介し、対応策（返答）を模索してき
ました。また、日々の支援で業務の偏りがあつた
ため、業務標準化を徹底することで、以前よりス
ムーズな対応が可能となりました。

居室担当中心に自ら訴えることの困難な方の
「声なき声」と拾い上げ統一した支援に結び付け
ることが課題となっています。

2階さくら（高齢施設課）行事・活動報告

行事名：お花見活動

実施日：平成 27 年 3 月 29 日(火)・30 日(木)

担当：金子、越村、倉持、金井

参加者：さくら入居者 15 名

場所：施設近隣公園

報告：天気、気温も適温で気分転換となった。さくらが七分咲きで残念だった。久しぶりに外の空気に触れストレス解消となった。お花見を大々的な行事と思い、小規模散歩だったため、残念だった(事前に利用者懇談会にて花見内容を報告済)

行事名：端午の節句行事

実施日：平成 28 年 5 月 5 日(木)・7 日(土)

担当：片桐謙一

参加者：さくら入居者 23 名

場所：2F 大食堂

報告：レクリエーション内容の「こいのぼり釣り」を積極的に参加され、楽しまれていた。食事会(家族食事会)では、ご家族と楽しく、会話しながら食事が出来楽しかった。食事会で、日々の生活の様子を報告できた。

行事名：七夕活動

実施日：平成 28 年 7 月 7 日(木)

担当：小松崎侑希

参加者：さくら入居者

場所：2F 大食堂

報告：流しそうめんを行い、初体験に方が多く、楽しみや戸惑いがあった。そうめんが美味しく「もっと食べたい」と希望される方が多かった。

行事名：個別外出

実施日：平成 28 年 9 月 15 日(木)

担当：小野寺由加

参加者：さくら入居者 1 名

場所：西新井アリオ

報告：昼食にレストランへ入り、普段食べる事の出来ない嗜好品を召し上がり楽しめた。ペットショップ、雑貨屋などを周り楽しめた。また、昔懐かしい思い出話も聞けた。たこ焼き店の前を通ったら、小腹が減り「これ食べたい」と寄り道をさ

れる。

行事名：敬老会行事

実施日：平成 28 年 9 月 17 日(土)

担当：岩崎亮介

参加者：さくら全入居者

場所：デイルーム

報告：大勢の方にご長寿のお祝いをし、感動されていた。職員による出し物(日本舞踊)が華やかで良かった。ご家族も参加され、皆さんでお祝いできた。

行事名：ハロウィン行事

実施日：平成 28 年 10 月 30 日(日)

担当：小松崎侑希

参加者：さくら入居者

場所：2F 大食堂

報告：ハロウィンの内容を事前説明し、興味を持って頂けた。珍しい飾り付けに驚きを感じていた。おやつがいつもと違って美味しかった。

行事名：個別外出

実施日：平成 28 年 10 月 30 日(日)

担当：小松崎侑希

参加者：さくら入居者 1 名

場所：西新井アリオ

報告：いつもは眠そうにされているが、外出されることでしっかり目が覚めていた。当日、気温が低く、寒さ対策が必要だった。西新井アリオでご家族と待ち合わせ、一緒にお話ししながら食事が出来た。

行事名：個別外出

実施日：平成 28 年 11 月 8 日(火)

担当：小野寺由加

参加者：さくら入居者 1 名

場所：西新井アリオ

報告：昼食はお寿司を食べられ、いつもと違った環境に食欲が出てきている。昔のイトーヨーカドーだった頃を思い出し、時代の変化を実感される。イトーヨーカドー(アリオ)は思い出の場所であり、思い出話をたくさんされる。本人から「本当に良い気分転換となった」と感想をいただく。

行事名：クリスマス活動

実施日：平成 28 年 12 月 22 日（木）

担当：岩崎亮介

参加者：さくら全入居者

場所：2F 大食堂

報告：ケーキが美味しかったと好評だった。おやつでケーキのトッピングを「お好み」とし、楽しかった。クリスマスソングが環境を盛り上げた。

行事名：餅つき活動

実施日：平成 28 年 12 月 26 日（月）

担当：岩崎亮介

参加者：2F、3F さくら入居者（任意参加）

場所：2F 大食堂

報告：餅つきが始まると掛け声に応じ、盛り上がりがあり活気が出た。掛け声を皆さんで一緒にかけて頂けた。提供したお餅は「美味しかった」と好評だった。付き手を交代で入居者にも行って頂き、一体感が出た。

行事名：新年会行事、食事会

実施日：平成 29 年 1 月 7 日（土）

担当：越村卓

参加者：さくら全入居者

場所：2F 大食堂（食事会）・デイルーム（新年会行事）

報告：本格的な獅子舞をご覧となり、華やかな表情が見られた。「楽しかった」「縁起がいいね」と印象深い感想が聞かれた。食事会ではご家族と一緒に昼食を召し上がる事で、お話しがたくさん出来た。

行事名：節分活動

実施日：平成 29 年 2 月 3 日（金）

担当：小野寺由加

参加者：さくら全入居者

場所：2F 大食堂

報告：余興として節分に関わるクイズを出し、知らない事が勉強となり興味が出た。季節活動もあり季節感を感じ取って頂いた。豆まきは「無病息災」と真剣に祈願していた。

行事名：ひなまつり活動

実施日：平成 29 年 3 月 3 日（金）

担当：松崎理奈

参加者：さくら全入居者

場所：2F 大食堂

報告：雛人形や雛祭りの由来についてお話しし、真剣に聞いて頂けた。行事時間に合わせ小学校生徒の訪問があり、一緒に活動を楽しめた。生徒とゲームも一緒に行い楽しかった。

2階かえで（施設入所支援）事業報告

①入居者個々の障害特性を理解し、支援を行う。

入居者の障害特性が個々に異なるため、その一つひとつを支援する職員が理解し、グループ内で共通認識を持ちながら、支援を行いました。

その後、フロア職員へ周知して、支援の統一が図れるよう周知しました。年に2回のケースカンファレンスを実施し、その中で、地域移行に向けた確認も行っています。

②訴え・要望の解決に向けた迅速な行動を行う。

訴え・要望を確認した際は迅速に行動し、解決に向けた取り組みを実施しました。生活上の規律を職員がしっかりと説明できるチーム作りをしました。

③入居者主体の活動を取り入れていく。

余暇的部分の活動を行う際、利用者の意見を、取り入れ、意思を確認しながら、入居者が主体となって行事や活動を実施しました。

④外部研修への参加

障害特性に応じた研修参加、施設内での勉強会（フィードバック研修会）は行えませんでした。

⑤虐待防止のための取り組み

日々の関わりの中で、身体拘束、虐待の芽を早期発見し、職員間で注意し合える環境を整えました。また、権利侵害への正しい理解のために研修参加、内部研修を行いました。

2階かえで（施設入所支援）行事・活動報告

行事名：端午の節句行事

実施日：平成28年5月5日（木）・7日（土）

担当：片桐謙一

参加者：かえで入居者10名

場所：2F大食堂

報告：レクリエーション内容の「こいのぼり釣り」を積極的に参加され、楽しまれていた。食事会（家族食事会）では、ご家族と楽しく、会話しながら食事が出来た。食事会で日々の生活の様子を報告できた。

行事名：個別外出

実施日：平成28年5月9日（月）

担当：副島一美

参加者：かえで入居者1名

場所：東京駅八重洲地下街

報告：ご自身で行き先を決め、外出を楽しみにされていた。行き先（買い物、食べたい店）は事前に決定しており、スムーズに移動が出来た。本人も「たくさん買い物が出来て良かった」「美味しい食事を食べて幸せだった」と感想を頂く。

行事名：個別外出

実施日：平成28年5月12日（木）

担当：金子太一

参加者：かえで入居者1名

場所：渋谷駅周辺、原宿周辺

報告：思い出の場所でもあり、環境が大幅に変わる事で驚きがあった。昼食は以前からインターネットで評判のステーキ屋に行きたかったが、事前予約が出来ず、当日伺う。人気店でもあり行列により諦め、別のステーキ屋へ行く。渋谷、原宿をショッピングし、お好みの洋服を選ばれる

行事名：七夕活動

実施日：平成28年7月7日（木）

担当：小松崎侑希

参加者：かえで入居者（任意参加）

場所：2F大食堂

報告：流しそうめんを行い、初体験の方が多く、楽しみや戸惑いもあった。そうめんが美味しく「もっと食べたい」と希望される方が多かった。

行事名：個別外出

実施日：平成28年8月4日（木）

担当：副島一美

参加者：かえで入居者1名

場所：有楽町、銀座

報告：ご自身で行き先を決め、外出を楽しみにされていた。行き先（買い物、食べたい店）は事前に決定しており、スムーズに移動が出来た。以前から楽しみとされていた「うなぎ店」へ行き、嗜好品を召し上がる事で楽しみを感じて頂けた。

行事名：個別外出

実施日：平成 28 年 9 月 9 日（金）

担当：金子太一

参加者：かえで入居者 1 名・ご家族 1 名

場所：丸井北千住店

報告：ご家族（お母様）と一緒に外食されることで少し恥ずかしそうにされていた。嗜好品の焼肉を通常より多く召し上がり、満足そうな表情があった。食事後はご家族（お母様）とショッピングで楽しめる。

行事名：敬老会行事

実施日：平成 28 年 9 月 17 日（土）

担当：岩崎亮介

参加者：かえで全入居者

場所：デイルーム

報告：職員による出し物（日本舞踊）が華やかで良かった。ご家族も参加され、皆さんでお祝いすることが出来た。

行事名：個別外出

実施日：平成 28 年 10 月 11 日（火）

担当：副島一美

参加者：かえで入居者 1 名

場所：東京駅

報告：予定では横浜へ行く予定であったが、移動時間を気にされ、横浜でなく浅草駅へ急遽変更となる。場所変更があったが、立ち寄りしたい店は選定しており、スムーズに移動が出来た。買い物の際、ご自身趣味のものを選ばれ、満足そうな様子であった。

行事名：かえでバーベキュー

実施日：平成 28 年 10 月 25 日（火）

担当：副島一美

参加者：かえで入居者 8 名

場所：2 階北側ベランダ

報告：屋外の普段と違った環境で、お食事を召し上がり、気分転換していただく。事前のかえで懇談会にて、食べたいものを聞き、希望に応じる。昼間でもあり、アルコール提供は出来なかったが美味しい食事に満足されていた。

行事名：ハロウィン行事

実施日：平成 28 年 10 月 30 日（日）

担当：小松崎侑希

参加者：かえで入居者

場所：2F 大食堂

報告：ハロウィンの内容を事前説明し、興味を持って頂けた。珍しい飾り付けに驚きを感じていた。おやつがいつもと違って美味しかった。

行事名：個別外出

実施日：平成 28 年 11 月 21 日（月）

担当：副島一美

参加者：かえで入居者 1 名

場所：常盤台駅、竹ノ塚周辺

報告：趣味の模型店へ行き、いろいろな模型をご覧になる。半日の外出で、行きたい場所が多々あり慌ただしく移動された。

行事名：新年会行事、食事会

実施日：平成 29 年 1 月 7 日（土）

担当：越村卓

参加者：かえで全入居者

場所：2F 大食堂（食事会）・デイルーム（新年会行事）

報告：本格的な獅子舞をご覧になり、華やかな表情が見られた。「楽しかった」「縁起がいいね」と印象深い感想が聞かれた。食事会ではご家族と一緒に昼食を召し上がる事で、お話しがたくさん出来た。

行事名：節分活動

実施日：平成 29 年 2 月 3 日（金）

担当：小野寺由加

参加者：かえで入居者（任意参加）

場所：2F 大食堂

報告：余興として節分に関わるクイズを出し、知らない事も勉強となった。季節活動でもあり季節感を感じ取って頂いた。豆まきは「無病息災」と祈願に真剣に行っていた。

行事名：お楽しみ食事会

実施日：平成 29 年 2 月 4 日（土）

担当：越村卓

参加者：かえで入居者 10 名

場所：2F 大食堂

報告：事前に食べたいものを選定し、召し上がることで喜んで頂けた。ご自分で店や料理が選べて楽しみのある活動となった。

行事名：お楽しみ食事会

実施日：平成 29 年 3 月 11 日（土）

担当：市村美由紀・越村卓

参加者：かえで入居者 10 名

場所：2F 大食堂

報告：事前に食べたいものを選定し、召し上がることで喜んで頂けた。ご自分で店や料理が選べて楽しみのある活動となった。

行事名：個別外出

実施日：平成 29 年 3 月 15 日（水）

担当：越村卓

参加者：かえで入居者 1 名

場所：施設周辺の店

報告：以前から行きたかった「マクドナルド」に行けた。気温が低く、想像より寒かった。

行事名：個別外出

実施日：平成 29 年 3 月 21 日（火）

担当：市村美由紀、副島一美

参加者：かえで入居者 2 名

場所：越谷レイクタウン

報告：買い物や食べ物が事前に予約ができ、スムーズに移動が出来た。たくさんの人で緊張した表情があった。久しぶりの外出で気分転換となった。

相談支援・施設介護支援

①相談支援（入居・ショートステイ）

利用者の支援を第一に考え、内外部との調整を円滑に行い、安心して生活ができるよう努めました。また、日々の業務の中で相談員個々のスキルアップもできました。

介護保険法、社会福祉法改正に伴う見直しを行い、加算算定、公益的な取組について話し合いました。ショートステイでは、特養の空床活用に努め、より多くのニーズに答えることができました。

②施設介護支援（ケアマネジメント）

通常のケアマネジメントはもちろん、経口維持や看取りのケアプラン作成も順次行い、利用者支援の質の向上に努めました。合わせて、加算算定条件も満たし、経営の安定と施設全体の評価につながるよう努めました。来年度もモニタリングの視点を重視した支援展開ができるよう、介護職員とともに施設入所計画を作成していきます。

相談支援部会

①相談支援の質の向上への取り組みについて

ソーシャルワーク機能向上として、各部署の利用者の様子や、困難な事例に対してどう対処し、結果どうだったかを相談支援部会全員で把握、討議し、自らの振り返りや知識、経験に変えて大きな学びとなり、各々の成長に繋がりました。

また、介護保険法や社会福祉法改正に対して、それぞれの部署で情報を持ち寄り、協議し、安定した運営やミスのない請求に役立てました。

②経営の安定について

各部署の利用率を毎月報告を行い、他の部署が今どういう状況なのかを把握することができました。利用率向上に向けて、ハード・ソフト両面で協議しました。また、運営推進会議に参加し、福祉ニーズの把握ができました。行政からの緊急依頼に対して積極的に受け入れ、地域ニーズの解決に協力できました。

機能訓練科

機能訓練指導員を中心としながら、入居者の身体機能における問題点に対して、状況とニーズを考慮し、各セラピスト、他職種と協働して、入居者の身体状況に合わせた機能訓練を実施してきました。

各部署からの依頼による問題点を各セラピスト・介護職員・相談員・看護・栄養と協働し一緒に考えました。

意思表示が分かりづらい入居者に対して、個別での関わりの時間を設け（和みの会・スヌーズレン）入居者の気持ちを汲み、少しでもリラックスされる場所の提供と関わりを実施し、定着しました。

<理学療法士>

定期的な身体機能・ADLの評価を行い、居室担当、リーダーと協議しながら生活動作に伴う、リスク管理を行い、日常生活で起こり得る二次障害の発生や事故の予防に貢献しました。

また、動作や運動による問題発生時には、その原因を他部署の職員とともに検索し、再発予防に努めました。機能維持だけでなく、利用者や家族の希望を取り入れながら、健康増進に寄与する活動を行いました。

<作業療法士>

身体機能の評価、認知機能の問題も勘案し、日常生活に則した全般的な評価・アプローチをしました。食事場面の状態を管理栄養士とラウンドし、姿勢修正、アドバイスしました。

<言語聴覚士>

美味しく安全に食事をしていただく為に、日々の入居者の食事状況、嚥下状態、食事介助、食事形態、栄養面等を介護職員・管理栄養士・看護師と協働し（ミールラウンド）評価を行います。必要に応じ、VE検査（嚥下内視鏡検査）等、専門医の診断を仰ぎながら利用者の嚥下状態を精査し、対応を検討しました。

<音楽療法士>

音楽活動を通じて心身の回復、身体機能の運動や維持、改善を目指し、長期記憶や回想への刺激、認知力の向上など認知症へのアプローチを行いました。

総合支援委員会

<排泄担当>

個別の時間帯に合わせたパットの選定、排泄パターンを把握して、個別に合わせた時間で誘導、交換を行うため、再度トイレへの声かけ時間、尿量に合わせたパットの選定を行いました。

排泄支援時はプライベートカーテン、ドアを閉めることでプライバシーに配慮した支援を心がけました。又、排泄支援前に入居者にお手洗いにいくことの確認を行い、職員主導にならない様に排泄パターンの確認をしました。

「排泄は自然な形で行う」と念頭におむつからリハビリパンツ、リハビリパンツから通常の布パンツへ移行した成果があります。

<入浴担当>

安全で快適な入浴を実現するために、浴室での転倒は重大事に繋がる為歩行時の付き添いや滑りやすいことへの認識をミーティングなどで各職員に周知し、対応をフロア間で話し合い、重大事故を起こさないように注意喚起してきました。しかし、脱衣所で足を滑らせ骨折される重大事故が1件あり、入浴時のリスクマネジメントを再確認しました。入浴中は見守りが必要で見守れる人数の誘導を行うことや3つの浴槽稼働も事故の原因と考え検討しました。

入浴を清潔保持、楽しむ場と意識し、湯加減や季節湯等会話をし、マンツーマンで関わる事でコミュニケーションを取りながら入浴する事で楽しみを提供しました。

<余暇担当>

声のあるフロア、活気あるフロアを目指しました。さくら話し合いの中で直接的に入居者の意見を聞き、日々のレクリエーションに取り入れ、

レクカレンダーを掲示しました。

入居者の毎日の楽しみになって頂けるように各職員が余暇担当と連携、話し合いを行い、余暇活動の向上を目指しました。また、活動の幅を広げるため、ボランティアの受け入れ、物品の共有化を図りました。活動の幅を広げるため、職員の特技を生かし、活動に反映していくことも行い、利用者の楽しみ、関わりが増えました

<リハビリ担当>

個別リハビリを充実しました。居室担当と連携を取り、入居者の個別リハビリを実施しました。

集団リハビリでは、楽しみながらできる運動できる体制を整えました。個別リハビリでは理学療法士より個別プログラムが作成され日常動作で毎日繰り返すことを目的として機能維持、向上に努めました。

感染対策委員会

入居者の健康と安全の為、感染症発症及び、蔓延予防の為の必要な措置を講じる事を目的に「感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針」「感染症・予防マニュアル」に基づき、迅速な対応を行いました。今年度も「感染症を持ち込まない」「感染症を起こさない」ことをスローガンに「予防、自己防衛」の観点で取り組みを行いました。その基本となるのが全職員統一した手洗い、うがい、換気の言行。標準予防策の意識です。(スタンダードプリコーション) 内部研修で標準予防策を基盤に日々の支援の中でも感染症を意識し、予防できる対応、意識を周知しています。

感染症発症時は、マニュアルに沿った対応が全フロアに周知できるよう、臨時会議を設け、蔓延防止のために管理を行いました。感染症まん延の危険性を判断し、マニュアル内容に加え標準予防策を追加し、感染拡大防止に努めました。

定期研修・入職時研修時に指針・マニュアルの研修を行い、またインフルエンザ対応・嘔吐処理対応は、参加型研修を企画し、統一した対応を行

いました。

環境美化委員会

清掃担当・リネン担当に分かれ、入居者の間接的に関わる支援について、環境の整理、美化を念頭に活動を行っていきました。また、感染対策委員会と協働し、環境配慮面・感染症を意識した日々の清掃を検討しました。また、清掃職員とコンタクトを取り、清掃箇所の分業、リネン交換の確認を月単位で確認しました。

権利擁護委員会

入居者の安全と権利を尊重する為、「身体拘束のゼロ」「接遇マナーの改善」「虐待防止の呼びかけ」目的に入居者の権利擁護を第一に考え、職員への注意喚起、日々の支援の中で虐待の芽を発見し、改善に向けた取り組みを実施しました。

<身体拘束>

その方の尊厳を保持することで安易に拘束はしないよう委員会内でカンファレンスを行って行き、法的根拠、事例ディスカッションを通し施設内研修を行い「身体拘束ゼロ」を目指し、また、離床センサー使用者も月単位でモニタリングを行い、必要性を確認する事ができました。

身体拘束に関して正しい知識を共有するため、マネジメント会議内で勉強会も行いました。

<接遇マナー>

日々支援上で馴れ合いの声掛け、一方的な声かけなど「不適切な支援」に取り上げ、言動の追求、修正を会議内で検討して行きました。また、月単位で開催されるさくら、かえで利用者懇談会にも日々の職員の態度、言葉遣い、身だしなみを確認しています。

<虐待防止>

虐待防止に向けて日々確認、注意し合える環境の内部研修を通じ周知しました。

接遇マナーの乱れが拘束的な言動に移り不適切な支援に発展します。職員の意識も必要ですが、虐待に関して、正しく理解し、周りが容認しない

ことを全職員に周知しました。

今回、職員による不適切な言動が1件ありました。発生した場合の措置的対応、改めて「利用者の権利擁護」、「認知症の理解」を研修しました

ショートステイ委員会

①統一した介護方法について

事前のご家族連絡時に、得た情報を職員に伝えることで、同一のサービス提供ができました。忘れ物や苦情に対して、早急に対応し、利用率に影響することなく業務を行えました。約20%の利用者が2階でも3階でも利用可能で、変わらない支援を提供できました。

また、自宅の生活をそのまま施設につなげるように、相談員が中心となって、ご家族やケアマネから得た情報を共有し、居宅サービス計画の目標達成に協力できました。個々の事情で自宅に帰れない利用者には、施設入居者と同じように、利用中の受診や往診を実施し、発熱や感染症に対応してきました。

②施設内における他部署との連携について

新規の利用者の相談を面接の前に行い、注意点や介助方法等についての事前把握ができました。

利用者のニーズに対して、リハビリ科や看護科等と相談しながら、協力体制を確保できました。

また、ショートステイの受け入れに対する理解を深め、特養の空床を積極的に活用し、利用率向上や地域ニーズの解決に尽力できました。利用率向上に伴う状況の変化に対応するため、各部署のルーティン業務の見直しを積極的に進めました。

《外部研修の受入れ・福祉教育・面会者数》

ア. 実習生の受け入れ体制の見直し

実習窓口担当者と実習指導担当者とが連携を取り、実習前の事前オリエンテーション、実習中および実習後のふりかえりのミーティング、実習中の実習生に関する職員間での情報共有、教員との密なる情報交換などをできるだけ共に行うよう努めました。教員との事前打ち合わせや実習中の教員巡回時には実習窓口担当者が必ず出席し、実習の進み具合や感想を把握し、効果的な実習となるよう努めました。

イ. 実習指導者研修への参加

平成28年3月末日現在、講習会修了者が5名（介護福祉士実習指導者5名）となっております。

平成28年度実習生受入れ記録

実施月	実習受入れ学校名	種別	人数 (述べ人数)
5月	人事院	行政研修	4 (20)
	聖和看護専門学校	看護師	6 (18)
	東洋大学	介護福祉士	2 (24)
6月	東洋大学 ※前月から継続	介護福祉士	0 (12)
	学研スタディエ	実務者研修	1 (2)
	聖和看護専門学校 ※一部前月から継続	看護師	3 (18)
	人事院	行政研修	4 (16)
7月	水元小合学園	職場実習	1 (3)
	東京未来大学福祉専門学校	介護福祉士	2 (16)
	人事院 ※前月から継続	行政研修	0 (4)
8月	聖徳大学	介護福祉士	2 (14)
	帝京科学大学	介護福祉士	2 (12)
9月	聖和看護専門学校	看護師	3 (12)
	聖徳大学 ※前月から継続	介護福祉士	0 (8)
	千住介護福祉専門学校	介護福祉士	1 (8)
10月	聖和看護専門学校	看護師	5 (20)
	千住介護福祉専門学校	介護福祉士	2 (8)
11月	千住介護福祉専門学校 ※前月から継続	介護福祉士	0 (34)
	水元小合学園	職場実習	2 (6)
	読売理工専門学校	介護福祉士	2 (12)
	浦和大学	社会福祉士	2 (4)
12月	聖徳大学	介護福祉士	2 (14)
	浦和大学	社会福祉士	1 (2)
1月	聖徳大学 ※前月から継続	介護福祉士	0 (8)

2月	聖徳大学	介護福祉士	2 (26)
	水元小合学園	職場実習	2 (6)
3月	聖徳大学 ※前月から継続	介護福祉士	0 (18)
合計 51 名 (延べ 345 人)			

平成 28 年度福祉教育等受入れ記録

実施月	受入れ学校名	人数 (人)
6月	第五中学校	2 (4)
	新田中学校	2 (4)
7月	鹿浜菜の花中学校 (支援級)	1 (2)
8月	鹿浜菜の花中学校	2 (4)
9月	鹿浜菜の花中学校 ※前月から継続	0 (2)
	加賀中学校	2 (4)
10月	鹿浜菜の花中学校 (支援級)	13 (13)
11月	西新井中学校	2 (4)
1月	鹿浜菜の花中学校 (教員)	1 (1)
	西新井中学校 (教員)	2 (2)
2月	第五中学校	3 (3)

合計 30 名 (延べ 43 人)

平成 28 年度面会者数

月	さくら	かえで	月	さくら	かえで
4月	186	5	10月	177	5
5月	203	9	11月	175	6
6月	185	5	12月	243	12
7月	194	7	1月	246	10
8月	188	6	2月	227	6
9月	179	11	3月	255	15

合計延べ人数

さくら合計 2,458 名 かえで合計 97 名 総合計 2,555 名 月平均 212 名

平成28年度 地域課事業報告

デイサービスセンターさくら

(指定居宅サービス通常規模型通所介護)

【総評】

平成28年度は、利用者やご家族の目線に立ち、相談や依頼をできるだけ実現できるように努めてまいりました。また、現状では希望にお答えできない内容の物は検討とさせていただき、次年度以降、実現できるようにしてまいります。今年度も「デイサービスに来ると楽しい」と感じていただけるように活動内容（レクリエーション・体操等）を見直し、提供いたしました。

今後も、利用者一人ひとりが住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせていけるように、地域福祉の担い手として貢献ができるよう、利用者・ご家族本位のデイサービスの運営に努めてまいりたいと考えております。

【具体的な内容として】

- ① 通所介護計画書に沿った支援内容を実施し、無理なく、在宅生活を維持・継続する為、気分転換や身体機能を維持できるようなサービスを提供いたしました。
- ② 自主性を尊重し、行事や創作活動を通し、楽しまれ、達成感・充実感を味わっていただけるように利用者本位での支援を行いました。10月に実施した外出行事では、浅草や東京スカイツリーまで足を運んでいただき、楽しまれているご様子を感じられました。
- ③ 利用者の体調不良等を早期発見し、他職種（看護師）と連携、適切なサービス・対応をしてまいりました。また、その都度、ご家族やケアマネジャーへ報告を行い、関係機関との連携に力を入れてまいりました。
- ④ 利用中の表情・しぐさ等、非言語の小さな変化を通して様子を把握し、お声掛けの上、その中から意見や要望など問題の抽出に努めました。また、利用者同士が関わりを持てるように、活動やレクリエーションを提供しました。
- ⑤ 近隣の保育園や小学校、地域住民との交流を積極的に行い、地域との連携及び協力を図りました。また、地域社会を意識した取り組みとして、広報誌「ふうせんかずら」を発行いたしました。更に情報をキャッチすることができるように、積極的な情報開示を行ってまいりました。

○センターさくら年間利用者人数及び利用状況

(750人/月・定員20人/日)

	稼働日 (日)	利用人数 (人)	機能訓練 (人)	入浴人数 (人)	日平均利用人数(人)	
					28年度	27年度
4月	26	274.0	32	191	10.5	12.5
5月	26	303.75	41	214	11.7	13.1
6月	26	303.75	37	217	11.7	11.4
7月	26	296.75	38	211	11.4	10.0
8月	27	325.25	39	230	12.0	10.7
9月	26	302.0	33	214	11.6	10.8
10月	26	308.5	35	204	11.9	10.6
11月	26	303.75	35	214	11.7	10.3
12月	24	267.25	25	188	11.1	12.0
1月	24	284.50	36	201	11.9	10.5
2月	24	282.75	26	196	11.8	10.0
3月	27	319.75	27	234	11.8	13.0
合計	256	3572	404	2514	11.6	13.7

※ 延べ人数・延回数で記載

※

○センターさくら介護度別利用状況

	支援1.2		介護度1		介護度2		介護度3		介護度4		介護度5		平均	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	介護度	利用率
4月	6	15.4	7	17.9	15	38.5	6	15.4	1	2.6	4	10.3	2.4	52.7
5月	5	12.8	7	17.9	15	38.5	6	15.4	2	5.1	4	10.3	2.4	58.4
6月	5	12.8	8	20.5	13	33.3	6	15.4	2	5.1	5	12.8	2.5	58.4
7月	5	12.8	9	23.1	12	30.8	6	15.4	2	5.1	5	12.8	2.5	57.1
8月	5	12.5	8	20.0	12	30.0	6	15.0	4	10.0	5	12.5	2.6	62.5
9月	5	12.5	8	20.0	12	30.0	6	15.0	4	10.0	5	12.5	2.6	58.1
10月	5	12.2	7	17.1	13	31.7	7	17.1	3	7.3	6	14.6	2.7	59.3
11月	5	12.5	7	17.5	13	32.5	7	17.5	3	7.5	5	12.5	2.6	58.4
12月	5	12.2	8	19.5	13	31.7	6	14.6	4	9.8	5	12.2	2.6	51.4
1月	5	12.5	9	22.5	11	27.5	7	17.5	4	10.0	4	10.0	2.5	54.7
2月	5	12.2	10	24.4	13	31.7	6	14.6	4	9.8	3	7.3	2.4	54.4
3月	5	11.1	12	26.7	12	26.7	6	13.3	6	13.3	4	8.9	2.5	61.5
合計													2.5	57.2

※実人員を記載

○センターさくら年度末利用登録最終人数

22年度	36人	23年度	42人	24年度	35人
25年度	41人	26年度	32人	27年度	36人
28年度	45人	29年度	人	30年度	人

テイルームさくら

(指定地域密着型サービス認知症対応型通所介護)

【総評】

平成 28 年度は、利用者がその人らしく安心して日常生活を送ることができるよう、無理なく、その人らしく過ごせる様な活動を提供してまいりました。特に下半期は、日常生活に繋がられるような支援を行ってきました。

利用中の様子から日々の小さな表情の違いや変化に着目し、密に関わることで支援に反映していけるよう努めました。今後も、利用者一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせていけるように、地域福祉の担い手として貢献ができるよう、利用者・ご家族本位のデイサービスの運営に努めてまいりたいと考えております。

【具体的な内容として】

- ① 在宅生活を維持できるよう、利用者の機能維持及び認知症状を緩和するとともに、通所介護計画書に沿った支援を行いました。
- ② 年間行事や創作活動・アクティビティ活動では、利用者が楽しめるような活動を提供し、一緒に作り上げる達成感や充実感を感じていただけるよう支援を行いました。活動では配膳準備やおしぼり畳み、年末の大掃除では洗濯や掃き掃除、また、布団たたき等、できる事を職員と一緒にやっていただきました。9月に実施した外出行事では、浅草に外出し、楽しまれている様子でした。
- ③ 在宅生活を安心して送っていただけるよう、関係機関との連携に力を入れました。また、その都度、ご家族やケアマネジャーへの連絡を取るなど他職種との連携を深め、利用者の体調不良等の早期発見と適切なサービス提供ができるように努めました。
- ④ 連絡帳や送迎時などで情報交換を積極的に行い、利用者の心身状態や住宅環境をより把握できるよう努め、在宅生活が無理なく送っていただけるよう、ご家族や関係機関との連携を強化しました。また、個々に興味のある活動を提供し、利用者やご家族から得た情報をもとに、充実した時間を過ごしていただけるように致しました。

〇ルームさくら年間利用者人数及び利用状況

(定員12人)

	稼働日 (日)	利用人数 (人)	機能訓練 (人)	入浴人数 (人)	日平均利用人数(人)	
					28年度	27年度
4月	26	177	115	125	6.7	8.1
5月	26	167	121	125	6.2	7.8
6月	26	184	133	133	6.9	6.9
7月	26	181	134	129	6.7	6.6
8月	27	194	130	142	7.0	6.4
9月	26	185	108	128	6.8	6.1
10月	26	172	101	129	6.5	7.0
11月	26	165	109	120	6.1	7.0
12月	24	139	98	108	5.7	8.0
1月	24	140	104	108	5.6	6.7
2月	24	145	104	110	5.9	6.5
3月	27	142	98	111	4.3	8.2
合計	308	1991	1355	1468	6.2	7.6

〇ルームさくら介護度別利用状況

	支援1.2		介護度1		介護度2		介護度3		介護度4		介護度5		平均	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	介護度	利用率
4月	0	0.0	2	11.1	1	5.6	8	44.4	7	38.9	0	0.0	3.1	55.8
5月	0	0.0	2	11.1	1	5.6	8	44.4	7	38.9	0	0.0	3.1	51.8
6月	0	0.0	2	11.1	1	5.6	8	44.4	7	38.9	0	0.0	3.1	57.5
7月	0	0.0	2	10.5	1	5.3	8	42.1	6	31.6	2	10.5	3.3	56.0
8月	0	0.0	2	11.1	0	0.0	8	44.4	6	33.3	2	11.1	3.3	58.6
9月	0	0.0	2	11.1	0	0.0	8	44.4	6	33.3	2	11.1	3.3	56.3
10月	0	0.0	2	11.1	0	0.0	8	44.4	6	33.3	2	11.1	3.3	54.3
11月	0	0.0	2	11.1	0	0.0	9	50.0	5	27.8	2	11.1	3.3	51.0
12月	0	0.0	2	12.5	0	0.0	9	56.3	3	18.8	2	12.5	3.2	47.3
1月	0	0.0	1	6.3	1	6.3	9	56.3	3	18.8	2	12.5	3.3	46.8
2月	0	0.0	1	5.9	2	11.8	8	47.1	4	23.5	2	11.8	3.2	49.3
3月	0	0.0	1	6.3	1	6.3	8	50.0	4	25.0	2	12.5	3.3	43.8
※実人員を記載												合計	3.2	52.3

〇ルームさくら年度末利用登録最終人数

22年度	21人	23年度	26人	24年度	18人
25年度	17人	26年度	20人	27年度	20人
28年度	16人	29年度	人	30年度	人

【相談支援】

利用者や家族の目線に立ち、ニーズを早期発見し、在宅生活が無理なく送っていただけるよう、多職種と綿密な連携を取り、支援を行いました。相談の基本である「相手の立場になって考える」という姿勢を根本に、利用者一人ひとりの声やサインを汲み取るよう努めました。

【具体的な内容として】

- ①情報共有を図り、家族をはじめとする関係機関と綿密な連携を取りながら、利用中に充実した時間を過ごしていただくために、日々スタッフミーティングにて意見交換を行いました。
- ②家族や地域住民の方々と関わる機会を多く持ち、地域が抱える福祉ニーズを把握するよう努め地域の中での支え合っていく仕組みに貢献ができました。
- ③苦情窓口を設置し、苦情の対応について速やかに解決すようよう努めました。

【共通項目】

1. 貯筋体操・口腔体操について

体操を楽しみに思っただけできるよう、マンネリ化防止の為に内容も定期的に変更をしました。今年度は体操の前に『今月の歌』として、懐かしい同様などを歌いました。また、昨年度同様、音楽体操やゴムバンド体操を行い、機能訓練として行っている貯筋体操によるリハビリ体操を行いました。昼食前の口腔体操・早口言葉と食後の歯磨きを継続して行うことができました。

2. 食事・おやつ

利用者一人一人の意見を反映させていくように、その都度、利用者からいただいた意見を委員会にて検討しました。「美味しく・楽しく・安全に」をスローガンに食事を提供しました。また、ご家族と相談しながら、利用者一人一人に合った形態で食事を提供していきました。

3. 入浴

入浴が気分転換になるように、リラックスできる空間作りや季節感を味わっていただく為、菖蒲湯・柚子湯の行事湯を実施しました。また、利用者がゆったりと快適な入浴を楽しんでいただけるように、浴室の温度・湿度、湯温の調整（水温計を使用）を行いました。

4. 健康管理

在宅生活が無理なく維持できる様に、介護スタッフと他職種が連携し健康管理を行いました。

- ①個々の生活状況を踏まえ個別性に配慮した対応をし、1日の活動が進められるよう健康管理をしました。
- ②必要に応じてかかりつけ医と連携を図り、体調不良時には状態に合わせて迅速に対応しました。

5. 環境整備

- ①利用者が快適に過ごせる様に、環境美化に気を配りました。
- ②季節感が味わえる様に、各部屋とも工夫した環境作りをしました。
- ③エアコンの使用時間短縮やフロアに緑の植物を置いてエコ環境への取り組みを強化しました。

○月別通常活動内容

	センター				ルーム			
	体操 レク	創作 脳トレ	音楽 映画他	外出 料理	体操 レク	創作	音楽 書道 回想法	外出 料理
4月	26	26	7	5	26	26	7	2
5月	26	26	7	6	26	26	4	4
6月	26	26	6	3	26	26	5	6
7月	26	26	6	3	26	26	3	7
8月	27	27	6	8	27	27	8	7
9月	26	26	6	3	26	26	4	10
10月	26	26	7	12	26	26	8	4
11月	26	26	6	7	26	26	6	4
12月	24	24	7	6	24	24	5	7
1月	24	24	6	3	24	24	4	5
2月	24	24	8	5	24	24	6	4
3月	27	27	6	3	27	27	5	7

※延べ回数で記載

幅広い年代の方が楽しめるような活動の企画を行い、月に一回程度のペースで行事・活動を実施いたしました。行事によってさくらご利用者とかえでご利用者が一緒に楽しめる良い機会となり、ご利用者間の交流の場となるように座席配置など工夫しました。

○行事・活動

活動・行事名	内 容	実施日	期間	場 所
お花見ドライブ	午後の活動時間に近隣のお花見スポットをドライブする。	3月29日 ～4月7日	5日	草加市葛西用水
菖蒲湯	菖蒲湯に入り邪気を払う	5月5日 ～5月6日	2日	デイ浴室
さくら利用者 懇談会	利用者から活動内容や職員の接遇に関して意見・要望を伺う	5月9日 ～5月13日	5日	各フロア
夏祭り	盆踊りと縁日を楽しむ。	7月12日 ～7月14日	3日	センターフロア
敬老会	皆で長寿を祝う ボランティアの演芸を楽しむ	9月12日 ～9月16日	5日	センターフロア
ルーム外出	浅草・ソラマチを散策。外食と買い物を楽しむ。	9月20日 ～9月30日	6日	浅草 ソラマチ
センター外出	スカイツリー・ソラマチを散策。 外食と買い物を楽しむ。	10月3日 ～10月14日	9日	東京スカイツリー
運動会	ルーム・かえで合同で運動会にちなんだゲームを楽しむ。	11月9・10日	2日	かえでフロア
クリスマス会・忘 年会	皆で乾杯し一年のまとめとして 楽しい時間を過ごす	12月19日 ～12月28日	3日	各フロア
柚子湯	冬至にちなんで邪気を払う	12月19日 ～12月21日	3日	デイ浴室
餅つき	新年を迎える準備をする	12月22日 ～12月23日	2日	センターフロア
新年会	皆で新年を祝う ボランティア演芸を楽しむ	1月4日 ～1月6日	3日	センターフロア
豆まき	豆をまき、鬼を払い、 福を招き入れる	2月2・3日	2日	各フロア

○年齢別利用状況

	男 性	女 性	合 計
40 歳～59 歳	0	0	0
60 歳～64 歳	1	0	1
65 歳～69 歳	2	3	5
70 歳～74 歳	1	4	5
75 歳～79 歳	6	6	12
80 歳～84 歳	5	7	12
85 歳～89 歳	6	8	14
90 歳～94 歳	0	9	9
95 歳～100 歳	0	1	1
合 計	21	38	59
平均年齢	79.2	82.7	81.0
最高年齢	88	95	
最低年齢	64	68	

※年度末の時点で記入

○ボランティア人数

名 称	人 数	内 容
敬老会行事	14 人	日替わりで民謡や腹話術、落語などで敬老会を盛り立てる
外出行事	0 人	車椅子介助、ご利用者とのコミュニケーション
新年会行事	12 人	日替わりで新年会にちなんだ演芸を披露
演芸鑑賞	225 人	園児による民謡合唱と舞踊（足立つくし幼稚園他）
活動ボランティア	412 人	日々の活動の補助やお茶だし、ご利用者とのコミュニケーション
学生ボランティア	0 人	夏休みなど近隣の小・中・高校生が中心に、ご利用者とのコミュニケーションや活動補助を行う

平成 28 年度は、足立区が行う「元気応援ポイント事業」をご利用し申し込んで下さる方がさらに増え、多数のボランティアさんに協力していただくことができました。また、例年通り演芸ボランティアをはじめ、日々の活動ボランティアさんや将棋のお相手をしてくださるボランティアさんも継続して来てくださり活動のお手伝いや話し相手として活躍していただきました。

平成 28 年度 地域課事業報告

生活介護かえで

【総評】

平成 28 年度で、通所利用者・施設入所支援者の生活介護サービス一体化を開始して 4 年が経過しました。利用者懇談会・ミーティング・生活介護一体化会議を通して、サービス環境をひとつひとつ見直し、公平で利用しやすいサービス提供環境を模索してきました。新たな取り組みとしては、施設入所支援利用者の、日中サービス提供環境について、1 階の生活介護通所利用者と同様のスペースでの生活介護利用を、基本週 3 日に変更させて頂きました。高齢化によるニーズ変化・プログラム構成の標準化・平等なサービス提供量に配慮しています。その中で、提供可能なサービス提供量が見えたこともあり、昨年度の「おもてなし」の意識に加えて、下半期は「個々の強みを活かす支援」についても取り組んでいます。また、地域の社会資源や地域生活・施設生活についての情報交換の場として地域生活情報交換会を行っております。

平成 29 年度は、前年度に引き続き、利用者一人ひとりの特性に応じ「利用者が主人公となる支援」を目指します。個々の目的を整理して、その目的にしっかりと答え「生きる力を最大限に引き出す支援」を提供出来るサービス環境の整備を行います。また、生活介護のサービス提供環境で最大の特徴である、通所者と施設入所者が、共に日中活動を行うといった事業所特性を活かして、地域生活と施設サービスの情報交換の場を設けることで「地域と繋がる支援」を意識します。

【具体的な内容として】

①利用者懇談会・利用者ミーティング・一体化会議を通して、サービス提供環境に関する内容の効果測定を行いました。個々の利用目的や希望に答える事が出来る環境の再検討を行い、施設入所支援利用者の日中サービス提供場所・日数の調整（1 階生活介護利用・基本週 3 日）をしました。

②接遇について、昨年度の「おもてなし」の意識に加えて、利用者の「個々の強みを活かす支援」について考え、創作活動・入浴・食事・レクリエーション・機能訓練等のサービス提供内容で、可能な限り、準備段階から参加の協力をお願いして参りました。その中で、活動物品の準備を利用者が自ら行い、利用者同士で助け合う場面が見られる様になりました。

接遇に関する要望については、職員の私的な発言や過度な介入など、改善の要望を頂いております。都度、職員間で共有して再発防止に努めています。

③通所利用者と施設入所者が共に日中サービスを受けて頂いている特徴を活かして、10 月に地域生活情報交換会を実施しました。それぞれ 1 名ずつ情報提供の協力をして頂き、地域生活と施設生活の質疑応答や情報交換をしました。また、地域移行に関する意識調査アンケートを行い、グループホームの紹介 DVD の上映会を実施して、地域生活・社会資源の情報提供をしました。

【相談支援】

相談しやすい関係・環境作りを意識して、利用中の直接支援にも関わらせて頂き、距離感や関係性の構築を意識しました。支援員とは違った立場で関わる事で、利用に関わる相談や利用者との支援員との適切な距離感を保てる様に役割分担が出来ました。その中で、それぞれが必要な情報を共有する事

で円滑な支援につなげております。

利用中の相談以外にも、利用者の生活環境に応じて補装具申請・訪問歯科調整・訪問マッサージ・障害福祉課ケースワーカーへの相談も行い、在宅生活と生活介護サービスの連携を強め、利用の意義・目的・効果測定を行いました。希望があった際は、区分調査や障害福祉サービスの更新についてもご協力させて頂き、相談支援に役立たせて頂きました。

生活介護一体化も順調に進み、ある程度整備されていますが今後ご利用環境は変化します。法改正やご利用者の状態変化に対応出来る様に、定期的な振り返りを行います。

【具体的な内容として】

- ①サービス利用や在宅生活に関する個別相談については、かえで相談室を活用して、相談しやすい環境作りを意識しました。また、そういった機会を使い、相談内容以外のサービスに関する聞き取りや提案を行いサービス向上につなげています。
- ②利用者の在宅生活環境を踏まえて、必要に応じて、生活介護利用日追加・短期入所利用・補装具申請・訪問サービス調整をお手伝いしました。また、区分調査や福祉事務所ケースワーカーの面談に同席する事で正確な情報をお伝えして必要なサービスを受ける事が出来る様に努めました。
- ③短期入所利用時の日中活動について、支給決定量を超えない範囲で対応可能な利用者について短期入所中の生活介護利用を受け入れ開始しました。

1. 食事・おやつ

自助具の活用・食器配置の工夫を行い、可能な限り利用者自身で召し上がって頂ける様に配慮しました。口腔体操と昼食の盛り付け開始時間を5分早めたことで、食後の交流の時間が増えて午後の活動にもスムーズに移行出来ています。時期ごとに合ったおやつ作りを企画して、「一緒に作る」をテーマにおやつ作りの回数を増やしました。自宅での生活を想定して、新年会行事の際は昼食調理を行いました。時間の兼ね合いや準備不足もあり、全員に参加して頂く事は出来ませんでした。

2. 入浴

利用者の希望や特徴に合わせて、快適な入浴環境を整え介入方法の標準化が出来る様に申し送りや連絡ツールを活用しました。入浴回数についても、要望が多く、介護保険サービス併用の有無や訪問介護による自宅入浴の有無を考慮して、必要に応じて回数の追加調整をしました。

3. 健康管理

健康維持のため、介護スタッフ・看護師、必要に応じてご家族・関係機関と連携し健康管理を行いました。

- ①薬の変更があった際は、お薬手帳もしくは薬の説明書の提出を推奨して、常に最新の情報を頂き看護師と共有しました。
- ②訪問歯科・訪問マッサージの紹介を行い、効果的なサービス提供に繋げています。

4. 環境整備

①「季節を感じて頂く」をテーマに、洗面台・掲示板に季節感のある創作物を、時期ごとに掲示しました。また、利用者の協力もと、季節の花をご持参頂き、活動スペースに飾らせて頂く機会もありました。

②トイレ環境について、ご利用者の声を反映して手擦りを追加で取り付けております。

年間利用者人数及び利用状況

(通所定員：施設入所支援 10 人+通所 10 人)

	稼働日 (日)	利用者数(人)	入浴者数(人)	食事加算数 (人)	日平均通所利用人数 (人)	
					28年度	27年度
4月	21	180	86	168	8.6	9.5
5月	22	184	78	171	8.4	10.1
6月	22	183	80	164	8.3	9.6
7月	21	178	79	161	8.5	9.3
8月	23	189	84	180	8.7	9.1
9月	22	195	90	180	8.9	9.4
10月	21	180	85	163	8.6	9.6
11月	22	177	80	161	8.1	9.3
12月	20	167	67	157	7.6	9.0
1月	20	170	67	154	7.8	9.8
2月	20	176	73	157	8.8	9.4
3月	23	199	88	188	8.6	9.4
合計	257	2178	955	2004	8.4	9.4

※延べ人数・延回数で記載

〇年度末利用登録最終人数(3月末時点)

18年度	28人	23年度	23人	28年度	27人
19年度	24人	24年度	23人	29年度	—
20年度	23人	25年度	25人	30年度	—
21年度	21人	26年度	32人	31年度	—
22年度	23人	27年度	29人	32年度	—

○区分別利用状況

	契約者数	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		平均	
	人数	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	区分	利用率
4月	30	0	0	7	23.3	4	13.3	11	36.6	8	26.6	4.8	85.7
5月	30	0	0	7	23.3	4	13.3	11	36.6	8	26.6	4.8	83.6
6月	26	1	3.8	5	19.2	4	15.3	10	38.4	6	23.0	4.7	83.2
7月	27	1	3.7	6	22.2	4	14.8	10	37.0	6	22.2	4.6	84.8
8月	27	1	3.7	6	22.2	4	14.8	10	37.0	6	22.2	4.6	86.5
9月	27	1	3.7	6	22.2	4	14.8	10	37.0	6	22.2	4.6	88.6
10月	28	1	3.6	7	25.0	3	10.7	9	32.1	6	21.4	4.5	85.7
11月	28	1	3.6	7	25.0	3	10.7	11	39.2	6	21.4	4.7	80.5
12月	27	1	3.7	7	25.9	3	11.1	11	40.7	5	18.5	4.6	75.9
1月	26	1	3.8	7	26.9	3	11.5	10	38.4	5	19.2	4.6	77.7
2月	28	1	3.6	7	25.0	3	10.7	11	39.2	6	21.4	4.7	88.0
3月	27	0	0	7	25.9	3	11.1	11	40.7	6	22.2	4.7	86.5
※実人員を記載											合計	—	83.9

○年齢別利用状況（年度末時点で記載）

	男性	女性	合計
20歳～29歳	1	1	2
30歳～34歳	1	0	1
35歳～39歳	0	0	0
40歳～44歳	2	4	6
45歳～49歳	2	4	6
50歳～54歳	3	1	4
55歳～59歳	3	2	5
60歳～64歳	1	2	3
合計	13	14	27
平均年齢	47.5	47.9	47.7
最高年齢	61	62	
最低年齢	26	22	

○月別通常活動内容

	かえで				
	行事・外出	個人創作 集団創作	料理・ 園芸・運動	音楽	リハビリ
4月	3	21	6	2	21
5月	7	22	4	2	22
6月	2	22	9	2	22
7月	6	21	4	2	21
8月	2	23	7	2	23
9月	1	22	2	1	22
10月	9	21	1	2	21
11月	4	22	2	2	22
12月	5	20	3	2	20
1月	4	20	5	2	20
2月	2	20	9	1	20
3月	3	23	3	2	23

※ 午前・午後の活動を延べ回数で記載

月に一回程度のペースで行事・活動を実施いたしました。各行事・活動とも、ご利用者同士、ご利用者と職員が互いに協力し合って準備段階から活動する事ができました。かえで・さくらのご利用者が一緒になる良い機会であったため、ご利用者間の交流の場となるよう配慮しました。

○行事・活動

活動・行事名	内 容	実施日	期間	場 所
お花見ドライブ	午後の活動時間に近隣のお花見スポットをドライブする。	3月29日 ～4月7日	5日	八潮市・草加市 (葛西用水桜並木)
菖蒲湯	菖蒲湯に入り邪気を払う	5月5日 ～5月6日	2日	デイ浴室
利用者懇談会	利用者から活動内容や職員の接遇に関して意見・要望を伺う	5月9日 ～5月13日	5日	機能訓練(工作)室
夏祭り	盆踊りと縁日を楽しむ。	7月12日 ～7月14日	3日	センターフロア
敬老会	皆で長寿を祝う ボランティアの演芸を楽しむ	9月12日 ～9月16日	5日	センターフロア ※食事は日により 合同
個別外出	外食と買い物を楽しむ。	4月～3月随時	随時	越谷イクラワ・ カイツリ等

クリスマス会	クリスマスを皆でお祝いし楽しい時間を過ごす	12月19日 ～21日	3日	かえでフロア
柚子湯	冬至にちなんで邪気を払う	12月19日 ～12月21日	3日	デイ浴室
餅つき	新年を迎える準備をする	12月22日 ～12月23日	2日	センターフロア
新年会	皆で新年を祝う ボランティア演芸を楽しむ	1月4日 ～1月6日	3日	センターフロア 食事会は部屋ごと
豆まき	豆をまき、鬼を払い、福を招き入れる	2月2・3日	2日	かえでフロア

○ボランティア人数

名 称	人 数	内 容
敬老会行事	14人	日替わりで民謡や腹話術、落語などで敬老会を盛り立てる
外出行事	0人	車椅子介助、ご利用者とのコミュニケーション
新年会行事	12人	日替わりで新年会にちなんだ演芸を披露
演芸鑑賞	225人	園児による民謡合唱と舞踊（足立民謡団体・足立つくし幼稚園）
学生ボランティア	0人	日々の活動補助やお茶だし、ご利用者とのコミュニケーション

地域課 行事実施報告

【年間行事】

3月 お花見

デイセンター

実施日：

平成 28 年 3 月 29 日（火）～4 月 7 日（木）

参加人数：

29 日（火）10 名・職員 1 名

1 日（金）10 名・職員 1 名

2 日（土）4 名・職員 1 名

6 日（水）10 名・職員 1 名

7 日（木）10 名・職員 1 名

場所：草加市葛西用水

担当：藤枝

内容：毎年恒例の行事だが、ご利用者は「きれいだね、中々自分達では来られないからね、いい物を見せてもらった。」と好評をいただく。

デイルーム

実施日：

平成 28 年 3 月 29 日（火）～4 月 1 日（金）

参加人数：

29 日（火）6 名・職員 2 名

30 日（水）6 名・職員 2 名

31 日（木）7 名・職員 2 名

1 日（金）6 名・職員 2 名

場所：桜花亭・葛西用水

担当：尾東

内容：毎年恒例行事を楽しみにされており、満開の桜を見ながら「きれいな」「すてきな」とご利用者から口々に話され、笑顔も多く見られた。大変楽しまれているご様子が見えた。恒例行事で有りながらも、季節感を味わって頂ける素敵な時間を過ごさせて頂けた。

デイかえで

実施日：

平成 28 年 3 月 30 日（水）～4 月 5 日（火）

参加人数：

30 日（水）8 名・職員 2 名

31 日（木）9 名・職員 2 名

4 日（月）9 名・職員 2 名

5 日（火）8 名・職員 2 名

場所：草加市葛西用水

担当：羽部・関根

内容：毎年恒例の花見行事にご利用者と出かけ四季の美しさを感じて頂く。今年は風が強く散り桜となってしまったがご利用者からは「散る桜もきれいだね」と言葉頂けた。

7月 夏祭り

デイさくら・デイかえで合同

実施日：

平成 28 年 7 月 12 日（火）～14 日（木）

参加人数：

12 日（火）センター15 名・ルーム 5 名・かえで 13 名・計 33 名

13 日（水）センター12 名・ルーム 9 名・かえで 13 名・計 34 名

14 日（木）センター11 名・ルーム 9 名・かえで 10 名・計 30 名

場所：デイセンター

担当：羽部・藤枝・山内

内容：さくら・かえで合同行事として親睦を深め、夏祭りの雰囲気味わって頂いた。今年は職員の一芸としてウクレレ演奏などを取り入れるなどして新しい取り組みが出来た。

9月 敬老会

デイさくら・デイかえで合同

実施日：

平成 28 年 9 月 12 日（月）～16 日（金）

参加人数：

12 日（月）センター13 名・ルーム 9 名・かえで 14 名・計 36 名

13 日（火）センター15 名・ルーム 5 名・かえで 13 名・計 33 名

14日(水) センター10名・ルーム8名・かえで13名・計31名

15日(木) センター10名・ルーム9名・かえで13名・計32名

16日(金) センター12名・ルーム8名・かえで13名・計33名

ボランティア:

12日(月): 光友会民謡7名

13日(火): カラオケ4名

14日(金): 響三兄弟3名

場所: デイセンター

担当: 丸山・榊澤・関根

内容: 高齢者施設においての一大イベントともいえる敬老会。今年も7名のお祝い者と共に長寿のお祝いをさせて頂いた。

10月 運動会

ルームさくら・かえで合同

実施日:

平成28年11月9日(水)・10日(木)

参加人数:

9日(水) ルーム8名・かえで13名・職員8名

10日(木) ルーム7名・かえで11名・職員8名

場所: かえでフロア

担当: 羽部・尾東

内容: 合同の開催にすることでご利用者間の親睦を深める。認知面や障害特性により、職員の補佐が必要な面が多く見られたが各ご利用者笑顔で競技に参加される姿みられていた。

10月 外出

センターさくら

実施日:

平成28年10月3日(月)~14日(金)

参加人数:

3日(月) 3名・職員3名・JR1名

4日(火) 4名・職員3名・JR1名

5日(水) 2名・職員2名・JR1名

6日(木) 4名・職員3名・JR1名・家族1名

7日(金) 4名・職員3名・JR1名

11日(火) 3名・職員3名・JR1名

12日(水) 2名・職員2名・JR1名

13日(木) 3名・職員3名・JR1名

14日(金) 3名・職員3名・JR1名

場所: スカイツリー

担当: 山内・塩浦・藤枝

内容: 展望台やソラマチでの買い物などを楽しまれていました。

ルームさくら

実施日:

平成28年9月20日(火)~30日(金)

参加人数:

20日(火) 2名・職員2名

21日(水) 2名・職員2名・家族1名

27日(火) 4名・職員4名・JR1名

28日(水) 4名・職員3名・JR1名

29日(木) 2名・職員2名・JR1名

30日(金) 1名・職員2名

場所: 浅草

担当: 尾東・丸山

内容: 「昔はよく来た」と懐かしむご利用者も多く、時間的にもゆっくりと楽しんで頂く事ができた。街並みの変化に「変わってしまった」「変わらない」との発言も多く聞かれた。

デイかえで(年間: 個別外出)

4月

実施日: 平成28年4月25日(月)

参加者: 利用者1名・職員1名

場所: 100円均一(一ツ家ダイソー)

内容: 日頃の利用と異なるショッピングにて、職員との交流を深めて頂いた。食事やショッピングも大変満足され楽しまれた様子だった。

5月

実施日: 平成28年5月20日(金)

参加者: 利用者1名・職員1名

場所: 越谷レイクタウン

内容：外食やウィンドウショッピングを楽しむ。
現地ではご家族へのプレゼントなどを購入され
有意義な時間をすごされていた。

6月

実施日：平成28年6月1日（水）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：東京スカイツリー・東京ソラマチ

内容：展望台からの景色を堪能され、昼食では
お寿司を食され通所時は見られない表情が確認
できた。「また行きたいね」と言った声もあり。

実施日：平成28年6月23日（木）

参加者：利用者2名・職員1名

場所：品川水族館

内容：多様な海の生物やイルカショーなどを鑑
賞され楽しまれていた。

7月

実施日：平成28年7月19日（火）

参加者：利用者2名・職員2名

場所：ダイバーシティ東京

内容：昼食場として選んだとんかつ屋の卵かけ
ご飯が「美味しい！」と話されとても喜ばれて
いた。その後はウィンドウショッピングや海浜
公園などにも立ち寄り外出を楽しまれていた。

8月

実施日：平成28年8月23日（火）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：銀座・有楽町周辺

内容：当日は天候に恵まれない部分があったが、
車窓から当時勤めていた職場なども見られたと
のことで満足されていた。昼食ではピザなどを
食されたが、量が多かったのか残されていた。

実施日：平成28年8月31日（水）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：品川水族館

内容：イルカのショーを大変真剣に鑑賞され「い
いね」等とてもいい笑顔で話されていた。食事は
うどんを摂取され「美味しいですね」と周り
の方などにも話される様子が見られていた。

9月

実施日：平成28年9月6日（火）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：越谷レイクタウン

内容：毎年のレイクタウンにて車内から気持ち
の高ぶりが感じられた。到着後は目当ての牛タ
ンを食され、その後はCDや本などを購入され
ていた。

10月

実施日：平成28年10月17日（月）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：西新井アリオ

内容：レストラン街にて食事をされた後ウィン
ドウショッピングをされる。普段はなかなか来
られないとの事でとても楽しそうな様子うかが
えた。

11月

実施日：平成28年11月16日（水）

参加者：利用者1名・職員2名

場所：横浜ランドマークタワー

内容：昨年のスカイツリーに続いて、景色のい
い高い所に外出したいという希望があり。
眺望・食事・ドライブを楽しんで頂きながら、
職員との交流を目的としました。

実施日：平成28年11月22日（火）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：西新井アリオ

内容：外食、ショッピングを目的として外出し
気に入ったキーホルダーを購入されていた。昼
食はファストフードを食され満足げな表情をさ
れていた。

12月／該当者なし。

1月

実施日：平成29年1月10日（火）

参加者：利用者1名・職員1名

場所：池袋サンシャインシティ

内容：ご本人の希望でサンリオショップや雑貨
店にてキャラクターグッズを購入されていた。

2月／該当者なし。

3月／該当者なし。

12月 クリスマス会・忘年会 センターさくら

実施日：

平成 28 年 12 月 19 日（月）～20 日（火）・
28 日（水）

参加人数：

19 日（月）19 名・職員 3 名

20 日（火）16 名・職員 3 名

28 日（水）12 名・職員 3 名

場所：センターフロア

担当：山内・塩浦

内容：クリスマスと一緒に祝う事で、季節を感じて楽しんで頂いた。

ルームさくら

実施日：

平成 28 年 12 月 26 日（月）～28 日（水）

参加人数：

26 日（月）7 名

27 日（火）5 名

28 日（水）7 名

場所：ルームフロア

担当：尾東・丸山

内容：ご利用者とともに普段、過ごして頂いているフロアの清掃を行った。（掃き掃除・鏡拭き・洗面台清掃）

デイかえで

実施日：

平成 28 年 12 月 19 日（月）～21 日（水）

参加人数：

19 日（月）15 名・職員 5 名

20 日（火）13 名・職員 5 名

21 日（水）14 名・職員 5 名

場所：かえでフロア

担当：関根・廣瀬

内容：恒例のクリスマスと一緒に祝う事で利用者どうしのかかわりをより良い物にしていただく。ビンゴゲームや、手工芸にて作成したフォトフレームをクリスマスプレゼントとして送り楽しんで頂いた。

12月餅つき

デイさくら・デイかえで合同

実施日：

平成 28 年 12 月 22 日（木）～23 日（金）

参加人数：

22（木）センター15 名・ルーム 7 名・かえで
14 名・計 36 名

ボランティア

22 日（木）1 名・23 日（金）1 名

場所：センターフロア

担当：廣瀬・村山・秋元

内容：恒例になったフロア合同の餅つき大会、つきたての餅を召し上がって、美味しいと喜ばれていた。又餅をつく利用者の参加が多かった。

1月 新年会

デイさくら・デイかえで合同

実施日：平成 29 年 1 月 4 日（水）～6 日（金）

参加人数：

4 日（水）センター14 名・ルーム 7 名・かえで
13 名・計 34 名

5 日（木）センター11 名・ルーム 8 名・かえで
13 名・計 32 名

6 日（金）センター13 名・ルーム 8 名・かえで
10 名・計 31 名

ボランティア：4 日（水）4 名・5 日（木）8 名

場所：デイルーム・センター

担当：山内・塩浦・尾東

内容：新年会を3日間を実施する。行事食を職員と一緒に召し上がって頂き、カラオケやボランティアによる催しを鑑賞して頂く。

2月 節分（合同）

センターさくら・かえで合同

実施日：平成 29 年 2 月 2 日（木）・3 日（金）

参加人数：

2 日（木）センター15 名・ルーム 8 名・かえで
13 名・計 36 名

3 日（金）センター16 名・ルーム 9 名・かえで
14 名・計 39 名

場所：センターフロア

担当：藤枝・羽部

内容：季節の行事に触れて、豆まきの気分を味わって頂く。今年は久しぶりの合同開催とした為、個々のフロアで開催するより盛り上がり感が増していた。鬼役も今年度入職した職員を対象にした為、ご利用者への紹介にもなり良い交流となった。

平成 28 年度 居宅介護支援事業所デイサービスセンターさくら事業報告

平成 28 年度項目別件数

項目 (件数)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用実績 (介護給付)	75	77	74	73	74	75
利用実績 (予防給付)	4	4	4	4	4	3
初回加算	4	4			2	3
入院時情報連携加算 I						
入院時情報連携加算 II						
退院・退所加算						
緊急時居宅カンファレンス						
複合型サービス事業所連携加算						
認定調査	10	7	3	6	2	2

項目 (件数)	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実績 (介護給付)	77	74	73	77	78	77
利用実績 (予防給付)	2	2	5	10	11	10
初回加算	3	1	4		1	2
入院時情報連携加算 I						
入院時情報連携加算 II						
退院・退所加算					1	
緊急時居宅カンファレンス						
複合型サービス事業者連携加算						
認定調査	8	2	0	0	4	10

※10月まで 2名 11月以降 3名体制

平成 28 年度月別業務活動報告書

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング) ・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携) ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング) ・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携) ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：居宅介護支援部会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング) ・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携) ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 (事例検討会) ・参加研修：あだちケアマネ研究会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント (アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング) ・固定業務 (相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携) ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：居宅介護支援部会・きたあだち TEA ROOM

8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・事業所集中減算表の作成（前期分） ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：居宅支援部会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：居宅介護支援部会・西部ブロック地域包括支援センター
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：けあまね研究会・きたあだち TEA ROOM
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：居宅支援部会・けあまね研究会・東京都認知症多職種協働研修会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：あだちケアマネ研究会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：あだちケアマネ研究会・居宅介護支援部会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・事業所集中減算票の作成 ・参加研修：居宅介護支援部会・あだちケアマネ研究会・西部ブロック地域包括ケアネットワーク 足立区医師会緩和ケア研究会・足立区多職種連携研修会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメント（アセスメント・居宅サービス計画作成・サービス担当者会議・モニタリング） ・固定業務（相談・情報提供・給付管理・居宅訪問・関係事業所との連携） ・要介護認定調査 ・法人運営会議 ・居宅事業所会議 ・参加研修：認定調査員新規研修・西部ブロック地域包括支援センター合同介護者教室 きたあだち TEA ROOM・地域包括支援センター鹿浜交流会

平成 28 年度栄養（食事）報告書

平成 28 年度入居者食事形態 (人)

主 食		
形態	さくら	かえで
常食	23	6
全粥	22	4
ゼリー粥	6	
パン	1	
ゼリー食	2	
経管栄養	1	
副 食		
形態	さくら	かえで
常食	19	6
刻み	26	4
ムース	7	

平成 28 年度入居者禁止食品

さくら		かえで	
禁止食品	人数	禁止食品	人数
塩分制限	3	刺身	1
糖尿病食	4	納豆	1
グレープフルーツ	14	魚卵	1
乳製品	2	鶏肉	1
牛乳	2	麺類	1
ヨーグルト	2	そば	1
パン	5	スパゲティ	1
麺類	7	マヨネーズ	1
そば	1	ドレッシング	1
納豆	6	鯖	1
鯖	1	青魚	1
青魚	1	グレープフルーツ	2
肉類	1	梅干	1
卵	1	あんかけ	2
山芋	2	タルタルソース	1
おくら	1	大根おろし	1
生姜	1	生野菜	1
トウガラシ	1	胡麻和え	1
鶏肉	1	ピーナツ和え	1
豚肉	1	白和え	1
カレー	2	カレー	1
エビ	1		
カニ	1		
餃子	1		

平成 28 年度デイサービス食事形態

主 食		
形態	さくら	かえで
常食	62	25
全粥	8	3
経管栄養		1
副 食		
形態	さくら	かえで
常食	60	23
刻み	10	3
ムース		1
ペースト		1

平成 28 年度デイサービス禁止食品

さくら		かえで	
禁食	人数	禁食	人数
グレープフルーツ	20	グレープフルーツ	2
うなぎ	3	そば	1
麺類	1	ラーメン	1
そば	1	牛乳	1
ラーメン	1	納豆	1
パン	1	きのこ類	2
卵	2	さつまいも	1
乳製品	2	ブロッコリー	1
牛乳	3	カリフラワー	1
ヨーグルト	1	アスパラ	1
肉類	2	ピーマン	1
納豆	3	パイン	1
生魚	1	スイカ	1
タラ	1	キウイフルーツ	1
鯖	2	メロン	1
鮭	1	バナナ	1
卵豆腐	1	桃	1
バナナ	1	みょうが	1
緑黄色野菜	1	黒豆	1
生野菜・生フルーツ	1	チョコレート	1
ブロッコリー・カリフラワー	1	餃子	1
トマト	1	レーズン	1
しいたけ	1		
ニラ	1		
ニンニク	1		
マヨネーズ	2		
山芋	1		
蓮根	1		
ごぼう	1		

平成 28 年度入居者行事食実施献立

端午の節句	七夕	納涼祭	敬老会
5月7日	7月7日	8月20日	9月10日
竹の子ご飯 すまし汁 刺身盛合せ 胡麻和え フルーツ盛合せ 柏餅	ご飯 すまし汁 うなぎの蒲焼き 七夕そうめん 胡麻和え ゆかり和え	カレーライス 焼きそば 焼きとり 鶏の唐揚 タコ焼き フランクフルト フライドポテト 焼おにぎり 枝豆 味噌おでん かき氷 スイカ	炊き込みご飯 すまし汁 刺身盛合せ 天ぷら盛合せ 茶碗蒸し フルーツ盛り合わせ
新年会	ひなまつり		
1月7日	3月3日		
赤飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 茶碗蒸し フルーツ盛合せ	五目ちらし すまし汁 南瓜のそぼろかけ 竹輪の海苔揚げ いちご		

平成 28 年度デイサービス行事食実施献立

夏祭り				
7月12日	7月13日	7月14日		
焼き肉 中華スープ 冷奴 酢の物 フルーツ盛合せ タコ焼き	焼きそば 中華スープ 焼きとり サラダ 枝豆 フルーツ盛合せ タコ焼き	そうめん 天ぷら盛合せ サラダ 枝豆 フルーツ盛合せ タコ焼き		
敬老会				
9月12日	9月13日	9月14日	9月15日	9月16日
栗ごはん すまし汁 天ぷら盛合せ 青菜の胡麻和え フルーツ盛合せ	炊き込みご飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 田楽 フルーツ盛合せ	赤飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 茶碗蒸し フルーツ盛合せ	ちらし寿司 すまし汁 南瓜のいとし煮 フルーツ盛合せ	松茸ご飯 すまし汁 刺身盛合わせ 南瓜のいとし煮 フルーツ盛合せ
新年会				
1月4日	1月5日	1月6日		
炊き込みご飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 胡麻和え フルーツ盛合せ	赤飯 すまし汁 天ぷら盛合せ 柚醤油和え フルーツ盛合せ	寄せ鍋 鮭ご飯 南瓜のそぼろかけ フルーツ盛合せ		

平成 28 年度運営会議実施報告書 事故防止委員会・衛生管理委員会

日付	内 容	出席者
4月8日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告、従業員の安全衛生に関すること、ストレスチェック制度導入について 運営会議：各委員会からの報告、研修・外部委員会等の予定、各フロアからの報告（利用状況・利用率他）・超過勤務軽減のため遅番勤務時間を2パターンと検討	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・佐久間 ・三浦・猪塚
5月6日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告、従業員の安全衛生に関すること 運営会議：各委員会からの報告、各フロアからの報告他	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・本吉・ 佐久間・三浦 ・前田・猪塚
6月10日	事故防止委員会：月単位の事故、ヒヤリハット集計報告、重要事故報告 衛生管理委員会：従業員の健康管理に関する報告 運営会議：各委員会からの報告、各フロアからの報告他	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・本吉・ 佐久間・前田 ・本郷
7月8日	運営会議：各部署からの報告、各委員会からの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：労災、腰痛等の状況、感染症、その他	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・後藤・ 本吉・佐久間 三浦・前田・ 本郷
8月12日	運営会議：各部署からの報告、各委員会からの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：労災、腰痛等の状況、感染症、その他	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・後藤・ 本吉・佐久間 ・三浦・前田
9月9日	運営会議：各部署からの報告、各委員会からの報告他 法人理事会、経営者会議などの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：従業員の健康管理に関する報告	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・後藤・ 本吉・佐久間 ・前田
10月7日	運営会議：各部署からの報告、各委員会からの報告他 法人理事会、経営者会議などの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：従業員の健康管理に関する報告	新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・後藤・ 本吉・佐久間 三浦・前田・ 矢作

11月15日	<p>運営会議：各部署からの報告、委員会からの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：労災、腰痛等の状況、感染症、その他</p>	<p>新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・後藤・ 本吉・佐久間 ・三浦・前田</p>
12月9日	<p>運営会議：介護ロボット（介護ベッド）3台導入、設定も簡単、追加導入を検討 各部署からの報告、各委員会からの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：従業員の健康管理に関する報告</p>	<p>新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・後藤・ 本吉・佐久間 ・前田</p>
1月6日	<p>運営会議：各部署からの報告、委員会からの報告 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：</p>	<p>新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・本吉・ 佐久間・前田</p>
2月10日	<p>運営会議：各部署からの報告、委員会からの報告 法人理事会、経営会議などの報告他 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：労災、腰痛等の状況、感染症、その他</p>	<p>新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・矢作・ 本吉・佐久間 ・前田</p>
3月3日	<p>運営会議：各部署からの報告、委員会からの報告 キャリアパス進行状況確認 事故防止委員会：事故報告と検討内容 労働安全衛生委員会：労災、腰痛等の状況、感染症、その他</p>	<p>新井施設長 六笠事務長 ・金子課長・ 佐竹・本吉・ 佐久間・前田</p>

平成 28 年度委員会実施報告書

総合支援委員会

日付	内 容	出席者
4月5日	各部署からの報告・提案 機能訓練指導員より「スヌーズレン」4月より開始（3階）	新井施設長・小林・打矢
5月3日	各部署からの報告・提案 スヌーズレン実施報告など 機能訓練指導員よりウエットキーピング使用方法の周知 加湿器の清掃についてなど	金子課長・小林・越村・打矢
6月7日	音楽療法に関する2階と3階の摺合せ マネジメント会議より陰部清潔についてと欠浴の際の取扱いについて 各部署からの報告・提案	金子課長・鈴木(綾)・小林・越村
7月5日	入浴・排泄について 居室・トイレでのプライベートカーテンの使用状況確認・改善状況の報告 リハビリ・余暇について フロア間のレクプログラムの共有を進める。車椅子クッションカバーの使用を促す 機能訓練指導員より、皮膚トラブルのリスク等への提案	金子課長・小林・越村・北
9月6日	入浴・排泄について リハビリ・余暇について 管理課より洗剤等の変更について 課長より入浴時の事故などの危険について	金子・小林・越村・打矢
10月4日	入浴・排泄について リハビリ・余暇について	金子・越村・岩崎・打矢
11月4日	入浴・排泄について 入浴剤使用したかけ湯について・節水・節電への配慮、設備・備品の取扱いについて 排泄介助時のプライベートカーテン使用の徹底 リハビリ・余暇について スヌーズレン実施他	金子・越村・北
1月4日	入浴・排泄について 入浴剤使用したかけ湯について・節水・節電への配慮、設備・備品の取扱いについて 排泄介助時のプライベートカーテン使用の徹底 リハビリ・余暇について 実施状況の報告 車椅子のナンバリングの整理について	金子・越村・小林・打矢
2月7日	入浴・排泄について リハビリ・余暇について	金子・越村・岩崎・北
3月7日	入浴・排泄について リハビリ・余暇について	金子・越村・岩崎・北・齋藤

感染対策委員会・環境美化委員会

日付	内 容	出席者
4月19日	感染対策委員会・・・血液感染者の対応の確認 1ケア1手洗いの意識づけ 環境美化委員会・・・清掃担当より報告他 リネン担当より報告他 消防点検個所の確認	金子課長・秋元・阿田川
5月17日	感染対策委員会・・・血液・便汚染の処理方法の確認 環境美化委員会・・・床の水汚れなど、気が付いたときに 対処し、汚れを広げないように注意し ていく	新井施設長・金子課長・須 藤・秋元・小松崎・阿田川・ 森田
6月21日	感染対策委員会・・・B型・C型肝炎など感染症に対するの対応 標準予防策について 環境美化委員会・・・清掃担当より報告他 リネン担当より報告他 消防点検個所の確認	新井施設長・金子課長・阿 田川・須藤・秋元・森田・ 片桐
7月19日	感染対策委員会・・・具体的な罹患者の対応方法について 感染拡大防止について 環境美化委員会・・・フロア床の食べこぼし等の清掃に ついて	新井施設長・金子課長・阿 田川・須藤・秋元・関口
9月20日	感染対策委員会・・・スタンダードプリコーション 【内部研修】嘔吐処理研修実践 環境美化委員会・・・清掃担当者のスケジュールを確認	新井施設長・金子課長・阿 田川・須藤・秋元・関口・ 片桐
10月18日	感染対策委員会・・・11月より職員の手洗いうがいチェ ックを実施 12月より2・3階食堂に大型加湿器 設置 環境美化委員会・・・清掃担当より報告他 リネン担当より報告他 消防点検個所の確認	新井施設長・金子課長・阿 田川・須藤・片桐・松崎・ 市村・飯塚
11月22日	感染対策委員会・・・嘔吐処理キット管理情報等の確認 内部研修「冬のウイルス感染につ いて」フロンティア薬局 環境美化委員会・・・大掃除の進捗状況確認他 リネン担当より報告他 消防点検個所の確認	新井施設長・金子課長・片 桐・松崎・森田・秋元・須 藤
12月20日	感染対策委員会・・・感冒症状（職員・入居者）の対応 次亜塩素酸作り置き実施状況報告 疥癬対応について 環境美化委員会・・・大掃除の進捗状況 消防点検個所の確認	新井施設長・金子課長・阿 田川・須藤・秋元・片桐・ 市村・飯塚
1月17日	感染対策委員会・・・次亜塩素酸作り置き実施状況報告 インフルエンザ対策研修実施 環境美化委員会・・・埃によるアレルギー反応対策の為 清掃業務の徹底	新井施設長・阿田川・秋 元・飯塚・松崎・片桐
2月21日	感染対策委員会・・・施設内の感染症の状況報告・対策 嘔吐処理・感染罹患者の隔離 環境美化委員会・・・清掃・掲示・リネン担当からの報告	新井施設長・金子課長
3月21日	感染対策委員会・・・施設内の感染症の状況報告 次年度事業計画及び研修プログラム 内部研修「社会福祉施設でのHIVの 受け入れ課題フィードバック研修」 環境美化委員会・・・清掃・掲示・リネン担当からの報告	新井施設長・金子課長・秋 元・松崎・阿田川

ショートステイ委員会

日付	内 容	出席者
4月11日	各部署からの報告及び提案 ご利用者について 前月利用率、要望・苦情について、予定調整について	佐竹・金井・後藤・今福・ 雑賀
5月9日	各部署からの報告及び提案 ご利用者について 前月利用率、要望・苦情について、予定調整について	佐竹・金井・後藤・今福・ 雑賀
6月13日	各部署からの報告及び提案 ご利用者について 前月利用率、要望・苦情について、予定調整について	佐竹・後藤・矢作・本郷
7月11日	各部署からの報告及び提案 ご利用者について 前月利用率、予定調整について	佐竹・後藤・金井・矢作・ 本郷
8月8日	ご利用者について 前月利用率、予定調整など	佐竹・後藤・金井・矢作・ 本郷
9月12日	ご利用者について 前月利用率、予定調整など 緊急依頼の対応について	佐竹・金井・矢作・後藤
10月10日	ご利用者について ロングショートの方の入浴回数の再確認 前月利用率、予定調整など	佐竹・後藤・矢作・本郷・ 金井
11月14日	ご利用者について 前月利用率、予定調整について	佐竹・後藤・金井・本郷・ 矢作
12月12日	ご利用者について 前月利用率・予定調整について	佐竹・矢作・本郷
1月9日	ご利用者について 前月利用率・予定調整について	佐竹・金井・矢作
2月13日	ご利用者について 前月利用率・予定調整について	佐竹・後藤・本郷・金井
3月13日	ご利用者について 前月利用率・予定調整について 次年度事業計画について	佐竹・金井・後藤・本郷・ 矢作

平成 28 年度その他会議等実施報告書

マネジメント会議・権利擁護委員会・褥瘡予防委員会

日付	内 容	出席者
4月12日	権利擁護委員会・・・接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・現在の褥瘡及び表皮剥離について・床ずれ・剥離・予防的アドバイス マネジメント会議・・・行事・活動の報告・起案について リスクマネジメントについて 勤務表及び人事に関する案件について 事業計画の実施過程について アルタンノロエースについて	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・本吉・猪塚・本郷・村山
5月10日	権利擁護委員会・・・接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・現在の褥瘡及び表皮剥離について・床ずれ・剥離・予防的アドバイス マネジメント会議・・・行事・活動報告・起案について リスクマネジメントについて 勤務表及び人事に関する案件 事業計画の実施過程について スヌーズレン実施報告	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・小林・矢作・村山
6月14日	権利擁護委員会・・・接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・現在の褥瘡及び表皮剥離について・床ずれ・剥離・予防的アドバイス マネジメント会議・・・行事・活動報告・起案について リスクマネジメントについて 勤務表及び人事に関する案件 スヌーズレン実施報告	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・副島・本郷・村山
7月12日	権利擁護委員会・・・接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・行事・活動報告・起案について リスクマネジメントについて 勤務表及び人事に関する案件 機能訓練よりスヌーズレン実施報告	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・矢作・本郷・村山
8月9日	権利擁護委員会・・・接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・行事・活動報告・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 機能訓練よりスヌーズレン実施報告	新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・岩崎・本郷・村山

9月13日	<p>権利擁護委員会・・・ 接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・ 現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・ 行事・活動報告・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 サビ管業務移行について 機能訓練よりスヌーズレン実施報告 薬局変更に伴う内服薬の変更等</p>	<p>新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・岩崎・矢作・鈴木・村山</p>
10月11日	<p>権利擁護委員会・・・ 接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 3階スローガン「今ある環境の中で最大限同性 介助を行う努力をします」 褥瘡予防委員会・・・ 現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・ 行事・活動内容・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 看取り支援について 受診時の対応について</p>	<p>新井施設長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・岩崎・矢作・鈴木・村山・本郷</p>
12月13日	<p>権利擁護委員会・・・ 接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・ 現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・ 行事・活動内容・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 事業計画実施過程報告他</p>	<p>新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・矢作・副島・本郷・村山</p>
1月10日	<p>権利擁護委員会・・・ 接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・ 現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・ 行事・活動内容・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 看取り支援について 受診時の対応について</p>	<p>新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・矢作・副島・本郷・鈴木（綾）・村山</p>
2月14日	<p>権利擁護委員会・・・ 接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・ 現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・ 行事・活動内容・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 入所処遇・利用率等 口腔ケア勉強会について</p>	<p>新井施設長・金子課長・佐竹・金井・後藤・本吉・小林・観音・小野寺・村山・鈴木（綾）</p>
3月14日	<p>権利擁護委員会・・・ 接遇マナー・身体拘束・虐待防止について 褥瘡予防委員会・・・ 現在の褥瘡及び表皮剥離について・予防的アドバイス マネジメント会議・・・ 行事・活動内容・起案について リスクマネジメントについて 勤務及び人事に関する案件 事業計画実施過程 入所処遇・利用率等 介護の統括について</p>	<p>新井施設長・佐竹・金井・観音・副島・本郷・鈴木・村山・後藤</p>

相談支援部会

日付	内 容	出席者
4月13日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 今後の相談支援部会について検討 相談支援の質の向上に向けての3つの柱について 経営の安定に向けて利用率達成への取り組みについて	佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
5月25日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 今後の相談支援部会について検討・決定事項など	六笠事務長・佐竹・後藤・佐久間・村山
6月22日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） かえて施設入所支援サビ管業務について	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
7月21日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 今後の相談支援部会について 介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けて	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
8月24日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） お看取りについて	佐竹・金井・後藤・佐久間・樺澤
9月28日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 相談支援の質の向上に向けての3つの柱 介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けてサービスコードの確認 特養の看取り支援について	佐竹・後藤・村山・樺澤
10月26日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 経営の安定に向けて、利用率達成への取り組みをフリートークで行う デイサービスセンターさくら相談員の配置変更について	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
11月23日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） デイサービスセンターさくら相談員の配置変更について	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
2月1日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 次年度事業計画について「地域における公益的な取組」	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
2月22日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 今後の相談支援部会について 介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けて	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤
3月22日	各部署からの報告（利用状況・空き状況・その他） 今後の相談支援部会について 次年度事業計画について「地域における公益的な取組」	六笠事務長・佐竹・金井・後藤・佐久間・村山・樺澤

居宅支援事業所会議

日付	内 容	出席者
4月15日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用者状況報告	六笠事務長・前田・木村
5月18日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村
6月16日	実績報告・認定調査人員報告 利用率の報告 利用状況報告 研修参加について	六笠事務長・前田・木村
7月14日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告 総合支援事業について	六笠事務長・前田・木村
8月16日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村
9月13日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村
10月12日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村
11月14日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村・ 鈴木（匠）
12月13日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村・ 鈴木（匠）
1月6日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村・ 鈴木（匠）
2月9日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村・ 鈴木（匠）
3月8日	実績報告・認定調査人数報告 利用率の報告 利用状況報告	六笠事務長・前田・木村・ 鈴木（匠）

食事支援ミーティング

日付	内 容	出席者
4月20日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンドの予定 各フロアからの報告 厨房より食事介助時の注意点について	金井・鈴木(ち)・小林・ 観音・羽部・小野寺・猪 塚
5月18日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンドの予定 ST評価の振り返りなど	金井・鈴木(ち)・小林・ 山本・樺澤・小野寺・今 福
6月15日	ミールラウンドの振り返り 各フロアからの報告 厨房より介助方法の注意点について	新井施設長・金井・鈴木 (ち)・小林・山本・樺澤・ 小野寺・後藤
7月20日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返りなど	金井・鈴木(ち)・小林・ 山本・樺澤・小野寺・今 福
8月17日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 3階フロアの食事後の食器の片づけについて	新井施設長・金井・鈴木 (ち)・小林・樺澤・小野 寺・今福
9月21日	VE検査・ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 ST評価の振り返りなど	新井施設長・金井・鈴木 (ち)・小林・山本・樺澤・ 小野寺 今福
10月19日	ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返り その他、各部署からの報告等	鈴木(ち)・小林・山本・ 樺澤・小野寺・今福
11月16日	ミールラウンドの振り返り 口腔嚥下機能訓練用巻笛使用対象者の洗出し 昼食摂取場面観察 その他、各部署からの報告等	金井・鈴木(ち)・小林・ 樺澤・小野寺・今福
12月21日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 ST評価の振り返り その他、各部署からの報告等	新井施設長・金井・鈴木・ 小林・山本・樺澤・小野 寺・今福
1月18日	栄養士より利用者について ST評価の振り返り 口腔嚥下機能訓練用巻笛を使ったトレーニング・嚥下評価 厨房・看護より連絡事項	新井施設長・金井・鈴木 (ち)・山本・樺澤・小野 寺・鈴木(綾)
2月15日	ミールラウンドの振り返り 次回VE検査・ミールラウンド予定 ST評価の振り返りなど 口腔衛生管理体制加算について	金井・鈴木(ち)・小林・ 山本・樺澤・小野寺・鈴 木(綾)
3月15日	VE検査の振り返り ミールラウンドの振り返り ST評価の振り返り	金井・鈴木(ち)・山本・ 樺澤・小野寺・鈴木

地域課・生活介護合同全体会議

日付	会議名	内 容	出席者
9月2日	第1回地域課・生活介護合同全体会議	写真販売の代替え案 介護予防・日常生活支援総合事業について 上半期の事故ヒヤリハットについて リネン補充、交換について 法人理念について考える	佐久間・樺澤・藤枝・ 塩浦・村山・丸山・羽 部・関根・秋元
12月15日	第2回地域課・生活介護合同全体会議	介護予防・日常生活支援総合事業について 利用者の呼び名について（権利擁護の視点） デイスペース（静養室・かえで相談室）変更 行事関係 主任不在時のとりまとめについて 請求関係・加算関係の解釈について	佐久間・村山・藤枝・ 山内・塩浦・樺澤・尾 東・丸山・関根・廣瀬・ 秋元
3月15日	第3回地域課・生活介護合同全体会議	人事考課職員面談について 職員関係・活動・行事関係について 次年度事業計画に沿った内容の周知 平成29年度職員配置含む体制について	佐久間・村山・藤枝・ 山内・塩浦・樺澤・丸 山・羽部・関根・廣瀬・ 秋元

地域課・生活介護マネジメント会議

日付	会議名	内 容	出席者
4月5日	第1回/地域課・生活介護マネジメント会議	生産性の高い会議にするための会議変更点 各フロアより報告 提案・確認事項 メンタルヘルス研修フィードバック 権利擁護委員会 4月・5月の取り組み 状況報告書の取扱いについて	新井施設長・藤枝・樺 澤・村山・羽部・佐久 間
5月3日	第2回/地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 提案・確認事項	新井施設長・藤枝・樺 澤・羽部・佐久間
6月7日	第3回/地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 提案・確認事項 利用者懇談会意見要約 利用率について 接遇・マナーの基本	佐久間・藤枝・樺澤・ 村山・羽部・
7月5日	第4回/地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 提案・確認事項 利用率について	新井施設長・藤枝・樺 澤・村山・羽部・佐久 間
8月4日	第5回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 提案・確認事項 食事支援・権利擁護委員会 利用率について	新井施設長・藤枝・樺 澤・ 村山・羽部・佐久間
9月6日	第6回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 地域生活情報交換会 かえで生活介護利用日以外の昼食対応につい て 事例検討から介護感の摺り合わせ 活動・レクリエーション計画の見直し	新井施設長・佐久間・ 藤枝・樺澤・村山・羽 部
10月4日	第7回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 事故・ヒヤリハット報告 地域生活交流会 短期入所の受け入れ対応について	藤枝・樺澤・村山・羽 部・佐久間・新井

11月3日	第8回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 事故・ヒヤリハット報告 地域生活交流会 短期入所の受け入れ対応について	藤枝・樺澤・村山・羽部・佐久間
12月6日	第9回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 事故・ヒヤリハット報告 通所介護計画書・生活介護サービス計画書の作成の留意点	藤枝・樺澤・村山・羽部・佐久間
1月5日	第10回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 事故・ヒヤリハット報告 権利擁護の視点から「より良いケア」について検討する。	藤枝・樺澤・村山・羽部・佐久間
2月7日	第11回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 事故・ヒヤリハット報告 次年度、事業計画案についての意見交換 権利擁護委員会 今年度の月間目標 権利擁護の視点から『より良いケア』について検討	新井施設長・藤枝・樺澤・村山・羽部・佐久間
3月2日	第12回地域課・生活介護マネジメント会議	各フロアより報告 事故・ヒヤリハット報告 通所介護計画書・生活介護サービス計画書の作成の留意点 合同グループ会議振り返り	新井施設長・藤枝・樺澤・村山・羽部・佐久間

デイサービスさくら合同グループ会議

日付	会議名	内容	出席者
4月28日	第1回デイサービスさくら合同グループ会議	利用者利用状況について 次月通所介護計画書作成担当及びモニタリング予定者の確認 相談員からの報告 フロア体制・休憩について	尾東・丸山・樺澤・村山・藤枝
5月19日	第1回ルームグループ小会議	活動・レクについて 今年度の外出行事について	尾東・丸山・村山
5月26日	第2回デイサービスさくら合同グループ会議	利用者利用状況について 事故報告、ヒヤリハット報告書について 次月通所介護計画書作成担当・モニタリング予定者確認 相談員報告 その他 フロアの体制・休憩について	尾灯・丸山・樺澤・村山・藤枝・山内・塩浦
6月23日	第3回/デイサービス合同グループ会議	利用者利用状況について 事故報告書、ヒヤリハット報告書について 相談員報告	樺沢・村山・藤枝
7月26日	第4回デイサービスさくら合同グループ会議	利用者利用状況について 支援変更報告・検討事項 次月通所介護計画書作成担当及びモニタリング予定者の確認 相談員からの報告 9月土曜日のレクについて	尾東・丸山・樺澤・村山・藤枝・山内・塩浦
8月25日	第5回デイサービスさくら合同グループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 次月通所介護計画書作成担当及びモニタリング予定者の確認 相談員からの報告	尾東・丸山・樺澤・藤枝・山内・塩浦
9月29日	第6回デイサービスさくら合同グループ会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 次月通所介護計画書作成担当及びモニタリング予定者の確認 相談員からの報告	尾東・丸山・樺澤・村山・藤枝・山内・塩浦

10月27日	第7回デイサービス さくら合同グループ 会議	利用者利用状況について 支援変更報告・検討事項 事故報告書、ヒヤリハット報告書について モニタリング予定 日常生活支援総合事業について	尾東・丸山・樺澤・村 山・藤枝・山内・塩浦
11月24日	第8回デイサービス さくら合同グループ 会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について モニタリング予定 相談員からの利用率他報告	尾東・丸山・樺澤・村 山・藤枝・山内・塩浦
12月27日	第9回デイサービス さくら合同グループ 会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 相談員からの利用率他報告 相談支援部会からの報告 日常生活支援総合事業について	尾東・樺澤・村山・藤 枝・山内・塩浦
1月26日	第10回デイサービス さくら合同グループ 会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 次月通所介護計画書作成担当・モニタリング 予定者確認 相談員からの報告他	尾東・丸山・樺澤・村 山・藤枝・山内・塩浦
2月23日	第11回デイサービス さくら合同グループ 会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 次月通所介護計画書作成担当・モニタリング 予定者確認	尾東・丸山・樺澤・村 山・藤枝・山内・塩浦
3月30日	第12回デイサービス さくら合同グループ 会議	利用者利用状況について 事故報告書・ヒヤリハット報告書について 次月通所介護計画書作成担当・モニタリング 予定者確認 相談員報告	尾東・丸山・樺澤・村 山・藤枝・山内・塩浦

ディールームさくら運営推進会議録兼報告書

日付	会議名	内 容	出席者
9月8日	第1回ディールームさ くら運営推進会議録 兼報告書	開会あいさつ 参加者自己紹介 会議内容説明 各担当より報告 運営方針・特色紹介 運営状況 地域住民やボランティア団体等との連 携・協力状況 苦情・事故ヒヤリハット事例及び対応状況 や再発防止策などの取り組み報告 研修その他従業員の資質向上のための取 り組みの状況 地域に向けて開催している活動状況 サービス内容に対する、要望・助言等 認知症予防研修 閉会のあいさつ	利用者代表2名 家族代表2名 地域住民代表1名 地域包括支援センター所 長：飛弾野 事業所管理者（所長）：新 井 ディールームさくら相談 員：村山 デイさくら責任者：佐久間

かえで 生活介護一体化会議

日付	会議名	内 容	出席者
4月26日	生活介護一体化会議	5月利用者懇談会について 利用者状況報告について 生活介護の方向性について 2階生活介護スペースでの支援について	金子課長・佐久間・副島・ 越村・羽部

5月26日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 生活介護利用者懇親会報告 支援・調整関係等	六笠・副島・羽部・佐久間
6月28日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 生活介護概要変更について 利用調整話し合いについて上がった反応・意見 サービス管理責任者の仕事振り分けについて	六笠・副島・羽部・佐久間・金子・越村
8月25日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 地域生活情報交換会 生活介護利用日以外の昼食対応について	金子課長・副島・越村・羽部・関根
9月27日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 地域生活情報交換会 生活介護利用日以外の昼食対応について 入所支援バーベキュー・生活介護食事会実施 居室担当の変更について	副島・越村・羽部・金子・佐久間
10月25日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 東京電機大学の活動量調査の協力依頼 服薬管理について 居室担当の変更について	副島・越村・市村・羽部・関根・金子課長・佐久間
12月27日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 「地域移行に関するアンケート」の報告 報告・連絡・相談について	金子課長・副島・市村・羽部・関根・佐久間
2月23日	生活介護一体化会議	ショートからデイ利用の生活介護入浴対応予定 選択食の実施回数について 利用者状況報告 入所利用者の衣類について	金子課長・副島・佐久間・羽部
3月28日	生活介護一体化会議	利用者状況報告 短期入所Ⅱ利用について SS→DSの際のバイタル測定について 次年度の一体化会議構成内容について	副島・市村・佐久間・関根・羽部

かえて 生活介護グループ会議

日付	会議名	内 容	出席者
4月28日	第1回障害者支援施設かえて生活介護グループ会議	活動について(個別外出・利用者懇談会等) 利用者について 今月の報告書(ヒヤリハット・事故報告書) 業務(共通理解)関係 相談員報告・確認事項 月間目標	羽部・関根・廣瀬
5月26日	第2回障害者支援施設かえて生活介護グループ会議	活動について(個別外出・夏祭り) 利用者について 今月の報告書(ヒヤリハット・事故報告書) 業務(共通理解)関係 相談員報告・確認事項	羽部・関根・廣瀬・佐久間
6月30日	第4回障害者支援施設かえて生活介護グループ会議	活動について(個別外出他) 利用者について 今月の報告書(ヒヤリハット・事故報告書) 業務(共通理解)関係 新規利用調整予定 月間目標	羽部・関根・廣瀬・佐久間

7月28日	第5回障害者支援施設かえで生活介護グループ会議	活動について（個別外出他） 利用者について 今月の報告書（ヒヤリハット・事故報告書） 業務（共通理解）関係 相談員報告・確認事項 月間目標	羽部・関根・廣瀬・佐久間
8月25日	第6回障害者支援施設かえで生活介護グループ会議	活動について（個別外出他） 利用者について 今月の報告書（ヒヤリハット・事故報告書） 利用率とサービス提供内容について	羽部・関根・佐久間
9月29日	第7回障害者支援施設かえで生活介護グループ会議	活動について（個別外出他） 利用者について 食事配膳開始時間の変更及び記録番について	廣瀬・羽部・関根・佐久間
10月27日	第8回障害者支援施設かえで介護支援グループ会議	活動について（個別外出他） 利用者について 今月の報告書（ヒヤリハット・事故報告書） かえで見学・施設入所支援込み	廣瀬・羽部・関根・佐久間
11月27日	第9回障害者支援施設かえで介護支援グループ会議	活動について（餅つき・新年会他） 利用者について 相談員報告・確認事項	廣瀬・羽部・関根・佐久間
12月27日	第10回障害者支援施設かえで介護支援グループ会議	活動について（個別外出他） 利用者について 相談員報告・確認事項	廣瀬・羽部・関根・佐久間
1月30日	第11回障害者支援施設かえで生活介護グループ会議	活動について（個別外出他） 利用者状況について 今月の報告書（ヒヤリハット・事故報告書） 相談員報告・確認事項	廣瀬・羽部・関根・佐久間
2月23日	第12回障害者支援施設かえで生活介護グループ会議	活動について（利用者お楽しみ会・花見ドライブ・個別外出他） 利用者状況について 今月の報告書（ヒヤリハット・事故報告書） 相談報告・確認事項	廣瀬・羽部・関根・佐久間

その他

日付	会議名	内 容	出席者
6月20日	納涼祭実行委員会	委員長及び各担当委員の選出 当日の設定 昨年度の振り返り・当日の大枠を決める	佐竹・金井・後藤・金子・矢作・森田
7月7日	納涼祭実行委員会	当日の詳しい設定 屋台等のメニュー 縁日出し物・景品 その他の進捗状況確認	佐竹・金井・後藤・三浦・金子・矢作・鈴木（綾）・森田
7月14日	納涼祭実行委員会	当日の詳しい設定 前回からの変更点などの確認 タイムスケジュールについて	佐竹・金井・後藤・三浦・金子・矢作
7月22日	納涼祭実行委員会	各担当の進捗状況 屋台のメニュー確定・縁日の進捗 施設内備品の確認・催し物の進捗 地域の方へのお知らせ・しおりの作成	佐竹・金井・後藤・本吉・金子・矢作・鈴木（綾）

平成28年度 防災訓練実施報告書

回	訓練月日	訓練種類	訓練内容	参加者人数
1	8月23日	高齢者施設における防火防災連絡協議会出席	西新井消防署管内火災概要報告 認知症等高齢者住宅でおきた火災等の事例報告	1人
2	9月14日	自衛消防訓練審査会参加	地震発生、火災確認。119番通報、初期消火、2号消火栓で放水・鎮火までの審査会への参加	2人
3	2月15日	高齢者施設における防火防災連絡協議会出席	西新井消防署管内火災概要報告 施設における防火防災等の取組み状況について 自衛消防訓練の推進 次年度役員選出	1人
4	2月28日	日中想定避難訓練	火災確認→119番通報→初期消火→避難←報告	48人
5	3月28日	夜間想定避難訓練	火災確認→119番通報→初期消火→避難←報告	5人

平成28年度カフェさくら利用者数

月	利用者数	前年度比(%)	月	利用者数	前年度比(%)
4月	495名	73.6	10月	575名	75.6
5月	469名	65.8	11月	499名	74.4
6月	568名	71.3	12月	478名	85.1
7月	558名	75.5	1月	428名	76.4
8月	539名	79.9	2月	494名	79.0
9月	492名	75.7	3月	530名	86.3
28年度合計	6,125名	76.2	月平均利用者	510名	76.1

平成 28 年度 設備点検記録

点検項目	実施個所	実施日	回数
昇降機設備点検	エレベーター	4/13・5/11・6/8・7/13・8/10・9/14・10/12・11/9・12/14・1/11・2/8・3/8	12
自家用電気工作物点検	4F キュービクル	4/13・5/11・6/15・7/13・8/10・9/14・10/12・11/11・12/18・1/11・2/8・3/8	12
電子錠点検	全館	4/26・10/18	2
自動ドア保守点検	全館	7/14・1/11	2
給湯ボイラー点検	B1 ボイラー	4/13・10/12	2
害虫駆除点検	全館	4/13・6/8・8/10・10/12・12/7・2/8	6
循環ろ過システム点検	1F・3F 浴室	7/13・12/14	2
GHP 保守点検	4F ガスヒーポン	4/1・11/17・3/24 (29 年度分前倒し実施)	3
消防設備点検	全館	6/8・12/14	2

平成28年度 外部研修参加記録

月	日	期間詳細	講座名	主催	参加							
					管理	事務	入所			通所		居宅
							相談	介護	リハ	介護	看護	
4月	12日	4/13.20.21	介護福祉士養成実習施設実習指導者講習	公益財団法人東京介護福祉士会				1				
5月	18日		デイサービス差別化セミナー(認知機能低下予防プログラム! シナプログラムセミナー)	㈱ルネサンス						2		
5月	31日		第1回都通研修会「支援力を高める」	東京都障害者通所活動施設職員研修会						1		
6月	2日	18:00~19:30	H28年度第1回認知症ケア研修会	東京都認知症疾患医療センター								2
6月	3日	19:00~20:30	H28年6月定例会	あだちケアマネ研究会								2
6月	8日	9:20~17:00	第8回認知症介護基礎研修	東京都社会福祉保健医療研修センター						1		
6月	9日	9:20~17:00	第8回認知症介護基礎研修	東京都社会福祉保健医療研修センター						1		
6月	16日	13:30~16:20	採用担当者セミナー	東京都社会福祉保健医療研修センター						1		
6月	29日		高次脳機能障害者相談支援研修会	東京都心身障害者福祉センター地域支援課						1		
7月	25日	18:00~20:00	平成28年7月期居宅介護支援部会	足立区基幹包括支援センター								1
7月	27日	10:20~14:00	高齢者住宅フェア2016in東京在宅医療カレッジ	㈱高齢者在宅新聞社						2		
8月	1日		平成28年度東京都高齢者権利擁護推進事業「介護サービス事業管理者高齢者権利擁護研修」	東京都福祉保健財団	1							
8月	6日	13:00~16:30	グループホームで普通の暮らしを!	NPO法人ネットピア北						1		
8月	25日	~9月21日	第7回 認知症介護実践者研修	東京都社会福祉保健医療研修センター						1		
9月	4日	9:30~16:30	アクティビティ研修	東京都介護福祉士会				1				
9月	29日	~9月30日	関東・甲信越地区身体障害者施設職員研修大会	関東・甲信越地区身体障害者施設協議会	1			1				
10月	11日		平成28年度東京都老人福祉施設等感染症対策指導者養成研修	東京都福祉保健局高齢社会対策部施設支援課施設運営	1							
10月	12日		国際福祉機器展2016	一般財団法人保健福祉広報協会			2			1		
10月	13日	15:30~16:30	食事の自立を高める姿勢と椅子の話	㈱ケアスティ						1		
10月	13日	13:30~16:30	ショートステイ情報交換会	東京都社会福祉協議会				1				

2 利用者支援体制の標準化と平準化

一定の人員体制の充足にあと一步となりましたが、新人育成、リーダー職育成により支援体制のレベルアップには至りませんでした。業務負担の偏りは精査しましたが、その日の勤務体制により利用者支援のバラつきが見られています。法人全体で取り組んでいるキャリアアップシステムを活用し、職員育成を継続していきます。

3 利用者支援の質を向上することで、他事業所との差異化を図る

ご利用者の「人となり」を支援できる視点、「有する能力」に応じた支援をするために、アセスメントから支援計画、モニタリングについて、介護支援専門員、居室担当者及び他職種が協力して実施しました。個別支援計画書は各フロアに配置した介護支援専門員がフロアをバックアップしながら、計画に基づく支援を意識し、利用者支援の質の向上に努めました。

短期入所担当介護支援専門員の配置により、計画的なご利用、緊急入所の積極的な受け入れなどを行い、地域の方のご利用が促進されました。また、課題であった短期入所のフロア受け入れ体制は、介護支援専門員がフロアのバックアップをすることで、ご入居者と変わらない支援が展開できるようになってきました。

地域課では、法改正の影響が利用率に影響しています。また、利用しやすい環境設定、新しいプログラム開発はまだ検討の余地があり、他事業所との差異化には至っていません。また、土曜日営業については、28年度に設定した定員数が確保できました。平日とは違ったプログラム提供をしており、週6日営業が軌道に乗り始めました。

4 安定した経営・運営体制を確立する（目標利用率％）

<高齢部門>

	さくら	SSさ	一般デイ	認知デイ	居宅
目 標	95%	100%	90%	90%	95%
28年度	91.1%	84.2%	60.8%	65.2%	80.2%
27年度	94.4%	73.9%	95.3%	69.5%	94.8%

<障害部門>

	入所支援	SSか	生活介護
目 標	98%	90%	100%
28年度	99.7%	83.1%	92.6%
27年度	99.6%	79.6%	94.9%

入居部門では、昨年度を超える15名（27年度7名）の方の最期を施設で支援させて頂くことができましたが、待機者が追いつかない状態が継続しています。短期入所では、リピーターの方、緊急利用の積極的な受け入れを行い利用率向上に繋がり、下半期では100%を超える実績を上げることができました。一般デイは、利用者人数に変わりはありませんが、小規模型から通常規模型へ変更したため、利用率が低下しています。居宅支援では、職員を1名増員し、3名体制となったため、利用率が低下しました。